

令和4年5月30日

令和3年度
多摩六都科学館 及び 多摩六都科学館駐車場
指定管理者
事業報告書

多摩六都科学館 及び 多摩六都科学館駐車場
指定管理者
株式会社 乃村工藝社

目 次

＜ 令和3年度を振り返って ＞	1
I 概要	
1 指定管理者	1
1-1 指定管理者概要	1
1-2 指定管理期間	1
1-3 管理運営体制	2
2 施設概要	3
2-1 規模	3
2-2 施設	3
2-3 料金体系	5
2-4 開館時間	5
2-5 休館日等	5
3 施設の利用状況	6
3-1 年間実績	6
3-2 特別行事、特記事項	8
II 指定管理業務事業報告	
1 科学館事業(中核事業)	10
1-1 調査研究・収集保存活動	10
1-2 展示活動	13
1-3 天文映像活動	31
1-4 参加体験型学習活動	36
1-5 学校連携・支援	40
1-6 人材育成・研修活動	45
1-7 研究機関、科学・教育関連団体との連携活動	50
2 地域拠点事業	55
2-1 地域の交流拠点活動	55
2-2 地域資源創造・魅力発信活動	61

3 マーケティング	64
3-1 顧客開発	64
3-2 市場調査	65
3-3 広報・PR 活動	66
4 運営管理	69
4-1 チケット発券・利用案内	69
4-2 安全管理業務	69
4-3 設備管理業務	70
Ⅲ 収支報告	75
資料	78
利用者アンケート集計	95



< 令和3年度を振り返って >

令和3年度は令和2年度と同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止対応を最優先課題としての運営を余儀なくされた一年となった。

春の特別企画展期間中に3回目の緊急事態宣言が発出され4月25日から5月末まで臨時休館となったが、6月からの開館が決定したことから、ゴールデンウィーク終了(5月9日)迄としていた開催期間を6月の2週目まで延長開催とした。

7月12日から4回目の緊急事態宣言の発出となったが、東京オリンピックの開催もあり博物館に対する休館要請が無かったため開館し、夏の特別企画展を開催した。密を避けるために参加者は定員制としたことで、期間中来館者の20%弱の方しか体験できない結果となった。

感染拡大防止対策として、文化庁の助成を得て、プラネタリウムドーム・展示物等館内各所の抗菌コーティングを実施したことで、毎日消毒作業をするスタッフの負担を大幅に減らすことができた。観察を主とする「しぜんラボ」と「ちきゅうラボ」や実験・観察のワークショップは、密を避けるため1回当りの人数は増やさないが、開催日数や回数を増やすことで体験者を増やした。

ホームページやその他SNSを使つてのオンラインコンテンツの配信を継続するとともに、Zoomを使用して参加者と双方向でのサイエンスショー・観察会・講演会等の他にワークショップも継続して実施した。

I 概要

1、指定管理者

1-1、指定管理者概要

・指定管理者名	株式会社 乃村工藝社
・代表者	代表取締役 社長執行役員 榎本 修次
・本社住所	東京都港区台場2丁目3番4号
・資本金	64億97百万円(東証一部上場)
・従業員数	1,355人(令和3年5月末日時点)(ノムラグループ 1,981人)
・事業内容	集客環境づくりの調査・企画・コンサルティング、デザイン・設計、制作・施工ならびに各種施設・イベントの活性化、運営管理

1-2、指定管理期間

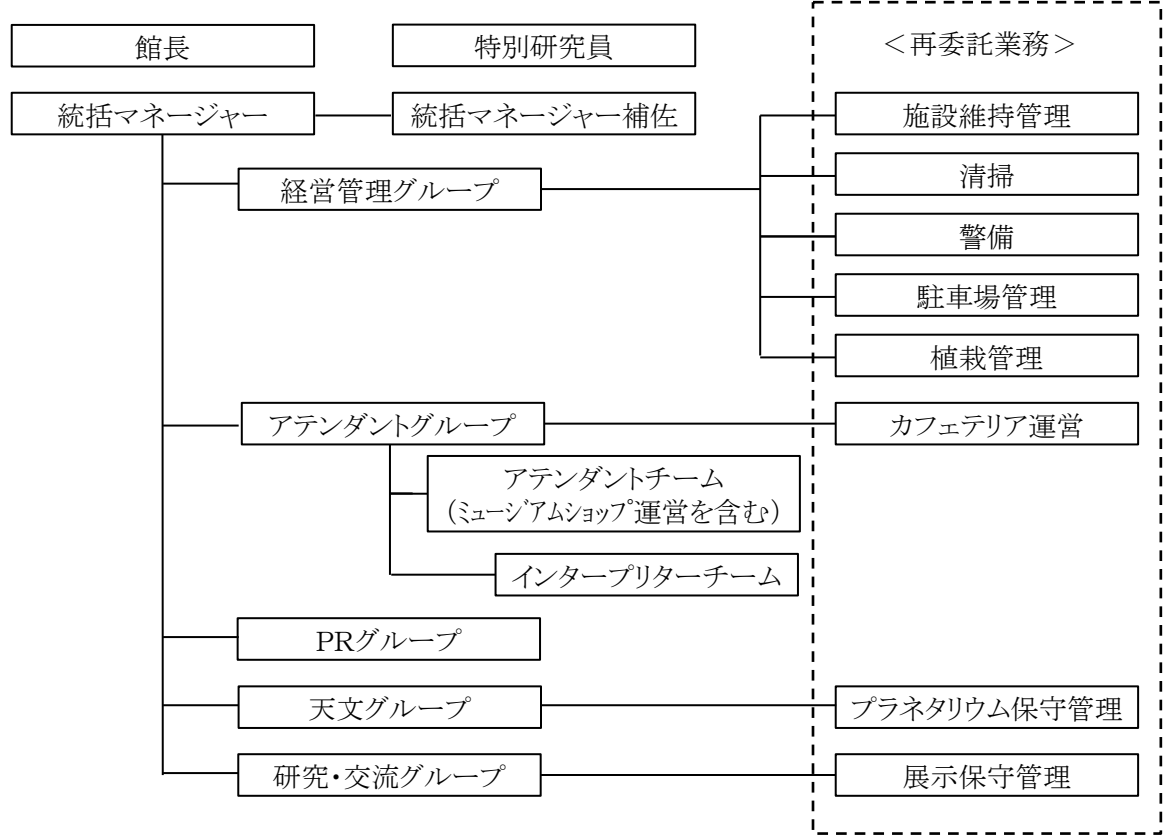
指定管理期間は以下の通り

第1期 : 平成24年4月1日から 平成29年3月31日まで (5年間)

第2期 : 平成29年4月1日から 令和6年3月31日まで (7年間)

1-3、管理運営体制

< 組織図 >



以下の業務は再委託業務とするが、株式会社乃村工藝社が指定管理者として責任を持って管理・監督する。

・カフェテリア運営	株式会社にわと蔵
・施設維持管理、清掃、警備	新東産業株式会社
・駐車場管理	公益社団法人西東京市シルバー人材センター アマノ株式会社
・植栽管理	株式会社野崎造園 公益社団法人西東京市シルバー人材センター 特定非営利法人環境の森
・プラネタリウム保守管理	株式会社五藤光学研究所
・展示保守管理	日本電子株式会社、有限会社テクノ技研、渡 聡氏、 有限会社スペースファクトリー、応用光研工業株式会社、 むさしの自然史研究会、松村観賞魚、他
・受付発券・入退館システム保守	株式会社Fujitaka
・ショップレジスター保守	東芝テック株式会社

2、施設概要

2-1、規模

敷地面積	15,704.12㎡
建築面積	3,639.22㎡
延床面積	6,868.44㎡
構 造	鉄筋コンクリート、一部鉄骨造り、地上3階地下2階
専用駐車場 (有料)	収容台数 ・普通車(全日) 172台 ・大型車(全日) 20台

※大型車を駐車した場合、普通車駐車台数は減となる。

2-2、施設

『《科学・技術による》緑と生活の調和』を基本コンセプトに、事業テーマである「Do Science!」=「科学すること」の実践の場を創出し、科学への出会いと世界観の広がりを実感できる学習空間として、以下の施設を管理・運営する。

(1) 展示施設 …… 5つの部屋・展示コーナー・屋外展示

- ・チャレンジの部屋 宇宙を構成する物質や光・力といったものに関わる要素を紹介。車輪を使ったジャイロや、ボールの動きを探る実験など、展示物の体験を通して頭と体を使って「科学すること」を実感できる。またチャレンジし続ける科学的なトピックについても紹介する。
- ・からだの部屋 生命誕生からの過程や他の生物との比較、人の体のつくりを紹介。展示を見て知ることに加え、五感を試すゲーム展示や、「からだラボ」「KAPLA®ひろば」でのパズル・ブロック遊びを通して、五感のはたらきや知覚の不思議を実感・理解できる。
- ・しくみの部屋 私たちの暮らしを支える都市のインフラや、生活を彩る様々な機械がどのようなしくみで成立しているかを紹介。「社会のしくみ」と「ものが動くしくみ」の2つのしくみを、体験型展示物や「しくみラボ」で実感・理解できる。
- ・自然の部屋 科学館・圏域市周辺の環境や身近に見られる生きものたちの過去・現在・未来を紹介。動植物を科学の目でじっくり見る・知ることを通じて、身の回りにあふれる「知っているようで実は知らなかった」ことを発見できる。
- ・地球の部屋 自分たちが生活する地域の地質とその成因を、実物標本や模型で紹介。地域の自然の姿は大規模な地球の活動の結果であることを知り、理解することで、地球の活動と自分とのつながりを考えることができる。
- ・プラネタリウム
ホワイエ
展示コーナー 月の満ち欠けの仕組みや黄道12星座の星座絵の展示、旧型プラネタリウム実機等を紹介。広大な宇宙空間へと興味を持つことができる。
- ・屋外展示 広い空間と太陽や風などの自然のちからを利用した展示で、体や五感を用いて遊びながら身近な科学を体感することができる。



(2) プラネタリウム施設

世界最大級の直径27.5メートルのドームと、世界最多認定の1億4千万個の星が投映可能。

- ・投映機 光学式とデジタル式のハイブリッドプラネタリウム
 ケイロンⅡ（株式会社五藤光学研究所製）＋バーチャリウムⅡ
- ・スクリーン 直径27.5メートル傾斜型プラネタリウムドーム
- ・客席 244席（ペアシート10席、車椅子スペース10席）

(3) その他の施設

- ・学習施設 科学学習室、レクチャールーム、実験ショーコーナー、図書コーナー、イベントホール
- ・共通施設 ミュージアムショップ、カフェテリア、エントランスホール、休憩室、休憩コーナー
- ・管理施設 事務室、会議室、医務室、収蔵庫、機械室
- ・付帯備品 コインロッカー62台、〈貸し出し用〉車椅子4台、ベビーカー4台

2ー3、料金体系

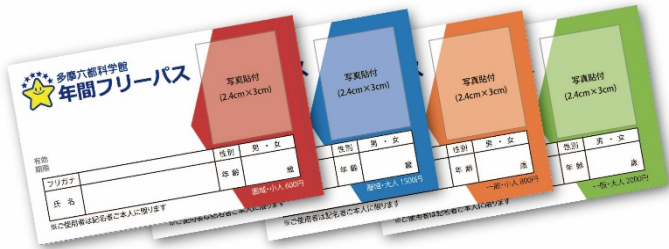
(1) 券の種類

種 類		大人	小人
入館券(展示室)	個人	520円	210円
	団体	420円	170円
観覧付入館券 (展示室＋プラネタリウムまたは大型映像を1回)	個人	1,040円	420円
	団体	840円	340円
セット券 (展示室＋プラネタリウム1回＋大型映像1回)	個人	1,460円	530円
	団体	1,260円	510円
観覧券（上記の券にプラネタリウムまたは大型映像を1回追加）		520円	210円

- ・小人とは、満4歳以上18歳未満及び高等学校生徒までのものをいう。
（外国人学校の生徒については、これに準じた扱いとする。）
- ・団体とは、その構成員の満4歳以上の人数が20人以上のものをいう。
- ・入館券および観覧券の減免あり。

(2) 年間フリーパス

	大人	小人
圏域市民	1,560円	630円
一般	2,080円	840円



- ・圏域市民とは、小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市に在住・在勤・在学の方。
- ・有効期限は、購入日から一年間※。入館料が無料。（観覧料は、別途有料。）
※臨時休館分の延長対応を行った。
- ・春、夏、冬休みを除く平日に、カフェテリア利用の際に提示すると、駐車料金が1時間無料になる。

(3) 駐車場

普通車は、入庫後30分無料、以降30分ごとに100円（1日最大700円）。
バスは、1日2,000円（要予約）。

2ー4、開館時間

開館：午前9時30分 閉館：午後5時まで（入館は午後4時まで）
8月13日から15日は閉館時間を午後5時30分に延長（入館は午後4時30分まで）

2ー5、休館日等

- ・月曜日 祝日の場合は開館し、その翌日を休館
- ・年末年始 令和3年12月28日から令和4年1月3日まで
- ・臨時休館 機器の保守点検の期間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、他
- ・臨時開館 夏休み期間中等の月曜日は臨時開館

3、施設の利用状況

3-1、年間実績

(1) 開館日時

開館日数	269日	
休館日数	96日	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館 4月25日～5月31日
開館時間	9時30分～17時00分	(8月13日～15日は 9時30分～17時30分)
駐車場開場時間	9時15分～17時15分	(8月13日～15日は 9時15分～17時45分)
	※夜間イベント開催に合わせ時間を延長	

(2) 利用者状況

利用者数：139,593人				
	大人・小人別	大人	68,225人 48.87%	小人 71,368人 51.13%
	個人・団体別	個人	121,473人 87.02%	団体 18,120人 12.98%
	入館者・館外利用者別	入館者	139,334人 99.81%	館外利用者 259人 0.19%

※他に、オンライン講座の参加者7,246人の利用があった。

(3) 観覧者状況

観覧者数：106,185人				
	大人・小人別	大人	51,984人 48.96%	小人 54,201人 51.04%
	観覧番組内訳			
	53,713人			
	キッズ・一般 プラネタリウム	大人	29,861人 55.59%	小人 23,852人 44.41%
	14,260人			
	学習投影	大人	1,458人 10.22%	小人 12,802人 89.78%
	38,212人			
	大型映像	大人	20,665人 54.08%	小人 17,547人 45.92%

※特別投影プラネタリムは、一般プラネタリウムに含む。



(4) 駐車場利用状況

利用台数 : 27,356 台			
普通車・大型車別	普通車	26,922 台	大型車
		98.41 %	434 台 1.59 %

(5) 年間フリーパス 購入および利用状況

購入者数 2,523 人	圏域	大人 936 人	小人 852 人
	圏域外	大人 368 人	小人 367 人
利用回数	7,611 回		

3-2、特別行事、特記事項

- ・東京2020パラリンピック「採火」サイエンスエッグにて収録
令和3年8月20日西東京市役所webサイトにて動画公開
(西東京市生活文化スポーツ部スポーツ振興課)

これまでのホストタウン交流事業等の活動をプラネタリウムの大画面に映し出し、パラリンピックに対する西東京市民の熱意を「西東京市の火」として採火した。



画像は西東京市webページより

- ・児童館科学館美術館対抗 第8回全国KAPLA®大会
結果発表
(令和3年11月)

作品応募から作品審査選考まで5ヶ月間に及ぶカプラ®の全国大会。参加施設39館、応募総数972作品の中、当館からは、優秀賞2作品、入賞1作品、佳作1作品の合計4作品が受賞した。作品「有名な競技場」は審査員より「建築模型材料として考案されたカプラ®らしさが最も現れた王道作品です。」とコメントが寄せられた。



有名な競技場



ショートケーキ

- ・国際的な女性団体による社会貢献活動（本の寄贈）
令和3年11月5日

国際ソロプチミスト東京-西より、ミニ企画展「科学の本棚Ⅱ～科学と女性～」開催にあたり、展示用の書籍23冊と、参加型企画「あなたの一冊大募集」の入選者記念品の寄贈をいただいた。



- ・企業による社会貢献活動（寄付金）
令和4年2月4日

株式会社三菱UFJ銀行田無支店様より、「新型コロナウイルス感染症感染拡大防止への取り組み」および「次世代教育支援」に対して、寄付金をいただいた。



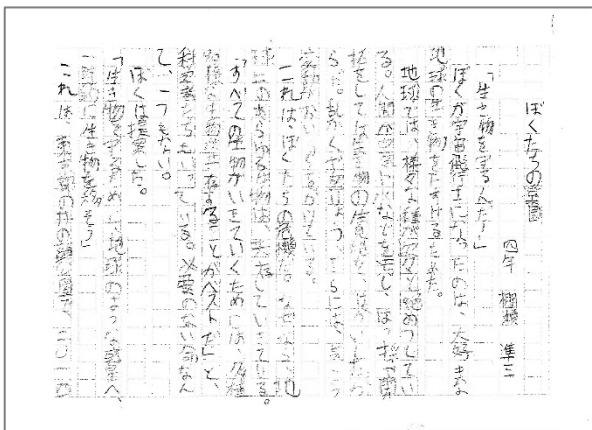
- ・令和3年 全国小・中学生「宇宙の日」記念作文絵画コンテスト
多摩六都科学館審査結果発表（令和3年12月）
入賞作品掲示(令和4年3月5日～13日)

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)・一般財団法人日本宇宙フォーラム(JSF)・公益財団法人日本宇宙少年団(YAC)主催、「宇宙の日」を記念した全国の小中学生を対象とした作文絵画コンテスト。応募協力館として、多摩六都科学館の最優秀賞他、各賞を選定した。

「もしも自分が宇宙飛行士になったら」をテーマに、当館には小学生作文15点・絵画35点、中学生作文2点・絵画16点の応募があった。

当館の最優秀賞作品の中から、中央審査で日本宇宙少年団理事長賞(中学生絵画)、日本宇宙フォーラム理事長賞(小学生作文)を受賞。

尚、コロナ禍を鑑み、当館での表彰式は行わず、入賞作品の発表はウェブで行い、エントランスホールにて掲示した。入賞者への賞状・賞品は発送した。



左:【作文の部 小学生 最優秀作品】日本宇宙フォーラム理事長賞
右:【絵画の部 中学生 最優秀作品】日本宇宙少年団理事長賞

Ⅱ 指定管理業務事業報告

1、科学館事業(中核事業)

1-1、調査研究・収集保存活動

<調査・研究活動>

○ 地学系調査・研究

皆野町大野原、長瀬地域地質調査、市民コレクション実態調査及び活用を検討(品川区 津田氏 地学標本)。

・地学ニュースレター

令和4年3月 (No.39) 3,000部発行

・化石・岩石同定依頼対応 53件



地学ニュースレター No.39

○ 生物系調査・研究

・館庭植物調査

新型コロナウイルス感染症の影響で中止

・館庭昆虫調査

4回(5、8、10、2月) ※協力:むさしの自然史研究会

・東大田無演習林昆虫調査

2回(10、2月) ※協力:むさしの自然史研究会



館庭昆虫調査で確認された昆虫

・館庭雑木林の管理

科学館スタッフを対象とした雑木林の樹木の研修会を実施(令和3年4月)
ボランティア会と協力してコナラ・クヌギの間引き作業を実施(令和4年3月)



伐採作業

他にも、金山緑地公園の外来生物駆除作業への参加等、地域の活動への積極的な参加とサポートを行った。



オオクチバスとブルーギル(ともに外来種)

・夏休みの自由研究の質問対応

4件

・ロクトリポート「ロクトの庭だより」

令和3年4月～令和4年3月

8件



○ 理工系の調査・研究

・「スライムの研究」

水曜日を中心にスライムをテーマに、物理化学の実験を行いオリジナルスライムの物性特性や組成についての科学的解析を行った。

協力協定を結んでいる大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構(KEK)の研究者と共同研究として取り組み、研究所の装置を使った実験、またその実験結果の解析のため月に2回程度オンラインミーティングを行った。

< 寄贈品の整理・リスト作成 >

○ 既存コレクション

地学・生物分野共通したフォームで、標本リストへの登録を進めた。

・舟木鉱物コレクション

今年度登録数50点（総登録数990点／総標本数3,285点）

・櫻井昆虫標本コレクション

サイエンスミュージアムネット(S-Net)／地球規模生物多様性情報機構(GBIF)の自然史標本データベースに登録(164点)。

・田口貝標本コレクション

サイエンスミュージアムネット(S-Net)／地球規模生物多様性情報機構(GBIF)の自然史標本データベースに登録(136点)。

< 収集・保存活動 >

○ 新規標本・資料

展示・研究に有益なものの寄贈・譲渡受け入れ、購入を行った。

令和3年6月 西東京市の塚本典子氏より化石標本(珪化木)1点を受け入れた。(寄贈)

令和4年1月 西東京市の竹内ロウ氏よりチョウの標本250点を受け入れた(譲渡)



譲渡を受けたチョウの標本



<その他>

○ 発表

「イボトビムシの分類調査研究」

・学会発表(国内)

日本土壤動物学会第43回大会.オンライン,ポスター発表

・学会発表(国際)

国際無翅昆虫学会(X V International Colloquium on Apterygota).オンライン.ポスター

・論文発表(査読あり)

Ohira, A., Kataoka, M., Tanooka, A., Nakamori, T. 2021. A new species in the genus *Crossodonthina* (Collembola: Neanuridae) from Japan. *Edaphologia*, 110:19-25.

Babenko, A., Nakamori, T., Ohira, A., Potapov, M. 2021. The genus *Ceratrimeria* Börner, 1906 (Collembola, Neanuridae, Pseudachorutinae) in Japanese fauna. *Far Eastern Entomologist*, 442: 18-32.

「科学館活動に関する発表」

・国際博物館協会 都市博物館のコレクション・活動国際委員会

ICOM CAMOC Krakow 2020 (2021) Digital Conference Ignite presentation 6月11日

H,TAKAO "Creating opportunities for citizens to think about urban disaster prevention"

・ICOM日本委員会 WEB ジャーナル

高尾 戸美「コロナ禍の博物館活動を支える様々なつながり」

<https://icomjapan.org/journal/2021/10/01/p-2643/>

・全科協ニュース(vol. vol. 51 no. 5)

高尾 戸美「コロナ禍における博物館活動」

○ 監修

・「キンダーブック しぜん 『ちきゅう』」フレーベル館(監修)

・読売KODOMO新聞 写真提供・監修

他、TV番組解説パネル 1件、新聞紙面 1件

○ 執筆

・ロクトサイエンスコラム 令和3年4月～令和4年3月号 西東京市報

・日本地質学会 地質学会News3月号 「博物館で地学を学ぼう 多摩六都科学館」

・図書文化『指導と評価』2021年12月号「多摩六都科学館の挑戦-学校連携・支援事業を中心に」



1-2、展示活動

①常設展示

○ 展示室

展示室名	点 数	コーナー名
チャレンジの部屋	22点	モノは何からできている？ 光って何？ ～光・色～ どうしてこう動く？ ～物体の運動～ 月ってどんなところ？ 宇宙へ行くには？
からだの部屋	17点	人間と他の生物 感覚の世界 人の体の様々な器官とはたらき からだラボ(※) KAPLA®ひろば つながるスポット
しくみの部屋	13点	動くしくみ 都市のインフラ つながるスポット しくみラボ(※) リモコンカメラ なんでも机(ものづくり人)
自然の部屋	16点	武蔵野の雑木林 標本・剥製コーナー 生体展示コーナー ツリー展示(季節の生きもの紹介) しぜんラボ(※) つながるスポット くつろぎ広場 昆虫写真コーナー
地球の部屋	35点	地球のすがた 地球内部のしくみ 地学入門 岩石からのアプローチ 鉱物とは 隕石と地球の岩石 地質学入門 化石からのアプローチ 武蔵野台地の関東ローム層 奥多摩山地の地質 川原の小石から山地の地質を知ろう 武蔵野台地と湧水 みんなで化石採集に行こう 地球の環境 ちきゅうラボ(※) つながるスポット キッズコーナー

※ラボ:観察・実験・工作プログラムを提供する場 16ページ参照

感染症対策のため、展示物の導線、展示物や利用者同士の距離や向き、使用人数を考慮し、運用している。

令和3年6月21日に、展示物に抗菌ウイルスコーティング「ヘルスブライト」を施した。

令和3年11月30日より、クイズラリーに感染症対策を追加し再開した。



・スポット解説

主に大人を対象として、年に10回程度、平日の午後に展示室で展示物をより詳しく説明する「スポット解説」を行っている。

令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により、オンライン版の「スポット解説」の制作と配信を行った。

関連の展示室	タイトル・配信時期
地球の部屋	多摩六都科学館スポット解説 ～堆積岩～(8月)

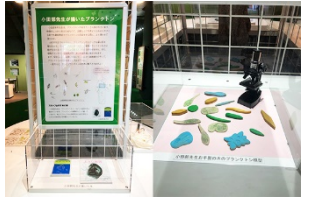


【地球の部屋】
～堆積岩～



○ つながるスポット

4つの常設展示室に設けた「つながるスポット」では、地域とのつながりを目指し「連携による展示」を行った。研究機関、大学、企業、地域NPO、ボランティア、市民など、さまざまな連携先とつながり、特色ある展示と情報発信を行った。

部屋名とタイトル	内 容	
【からだの部屋】 セルフメディケーション	明治薬科大学セルフメディケーション学研究室(清瀬市)の活動や研究を紹介するとともに、同学と連携して進めていく「地域の健康づくり」プロジェクトに関する情報や活動を発信するコーナーとした。(平成28年6月～随時更新、継続中)	
【しぐみの部屋】 時計のしぐみ	西東京市に本社のある、シチズン時計(株)の協力のもと「時計のしぐみ」をテーマに更新。腕時計の最新技術として、GPS衛星電波時計を展示。(平成28年6月より継続中)	
【自然の部屋】 圏域のアマチュア研究家～プランクトンウォッチャー:小田部家邦氏～	当館で長きに渡り、プランクトン教室でお世話になった小田部先生が令和3年4月に亡くなられた。追悼の意を込め、小田部先生コーナーを設けた。そこでは、小田部先生が書かれた本やお手製のプランクトンの絵、模型などを展示し、小田部先生の科学教育普及活動に焦点を当てた展示展開をした。今後も圏域で科学教育普及に尽力する人物を紹介する予定。	
【自然の部屋】 東大農場・演習林	従来の「東大農場・演習林の自然」に加え、東大生態調和農学機構(西東京市)と共催した「農と食の体験塾 大豆編」で栽培した大豆の展示や作業レポートのパネルの随時更新をした。(平成28年4月より継続中)	
【地球の部屋】 福德岡ノ場の軽石	令和3年8月から噴火を再開した東京都にある海底火山”福德岡ノ場”の軽石を展示した。(令和4年1月更新※) ※「美しい宝石の世界 中島コレクション」「古生物学者の仕事」「化石コレクターの世界」は引き続き展示。	

○ その他エリア

展示室名	点 数	コーナー名
プラネタリウムホワイエ	6点	宇宙ギャラリー（エントランスホールのボイジャー含む） CITIZEN精密星座表示クロック プラネタリウム
屋外展示	7点	オープンプラネタリウム タイムトンネル 耳の望遠鏡 木の見やぐら 世界日時計 天文精密日時計 風の彫刻—INERTIA

感染症対策のため、展示物の導線、展示物や利用者同士の距離や向き、使用人数を考慮し、運用している。

○ 常設展示室でのコミュニケーション活動(ラボ)

4つの常設展示室に設けた「ラボ」は、基本方針としての「Do Science!」の主たる実現の場である。「しぜんラボ」と「ちきゅうラボ」では、換気量に応じた人数制限をしながらスタッフのコミュニケーションにより「実感を伴った理解」を可能とする観察プログラムの提供を行った。
また、「チャレンジの部屋」「自然の部屋」「地球の部屋」では展示物をより詳しく説明する「スポット解説」の動画配信を行った。



【からだラボ】
ボランティア会による「知恵の輪」
(令和3年度は活動休止)



【しくみラボ】
蛍光



【しぜんラボ】
魚の体を大解剖！
～魚の体の不思議を探ろう～



【ちきゅうラボ】
ざくろ石の世界

○ 常設展示の保守管理

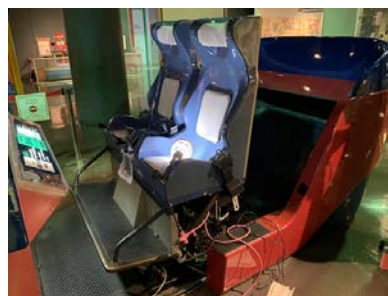
・日常的な保守管理

開館準備の際に、スタッフが動作確認をし、動作不良が認められる場合は、速やかに破損や消耗等の確認を行った。小規模であれば保守管理の協力社と相談しながら、予備部品の交換や調整などをスタッフが行った。大規模な破損を伴う動作不良は、館内及びウェブサイトなどで展示休止の周知をし、協力社の現地調査、及び修理や部品交換などのスケジュール調整と施工の立ち合いを行い、展示物の休止期間が短くなるよう努めた。

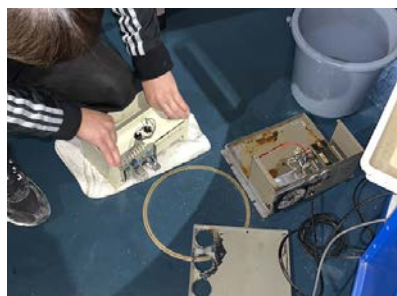
・休館日を利用した保守管理

休館日に展示室、エントランスホール、プラネタリウムホワイエの全ての常設展示を対象とし、保守管理の協力社による点検、清掃、修理を行った。基本的には春と秋の連続休館日に実施した。

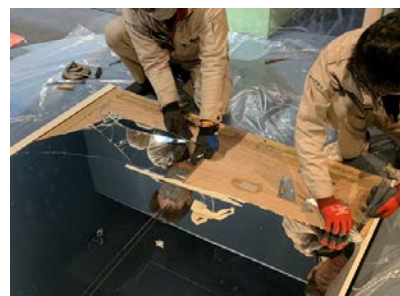
展示物	作業日	点検の協力社(者)
ムーンウォーカー クラージュ号の冒険	5月11日 10月5日 10月25日	有限会社テクノ技研:機械 有限会社スペースファクトリー:制御 国際サービスシステム株式会社:コンプレッサー
ウェザーステーション	2月28日	渡 聡 氏
宇宙線観測	10月5日	応用光研工業株式会社
上記以外の展示物	5月11日 5月12日 10月4日 10月5日 他	渡 聡 氏 有限会社カドサワ 他



クラージュ号の冒険の点検



たつまきの水位センサー交換



四面鏡のひび割れた鏡の交換



＊特記事項

・クイズラリーの感染症対策、及び再開

令和2年度にAdobe Flashのサービス終了及びパソコンの老朽化のため、ハードウェアとソフトウェアを更新し、令和3年度はこれらにソフトウェア上での感染症対策のプログラムを追加した。一日の回数制限、消毒や手洗いの奨励の掲出、ポイントの増減などができるようにし、11月30日から運用を再開した。これらの感染症対策に対して、利用者の理解は得られているようで、スムーズに運用を行っている。

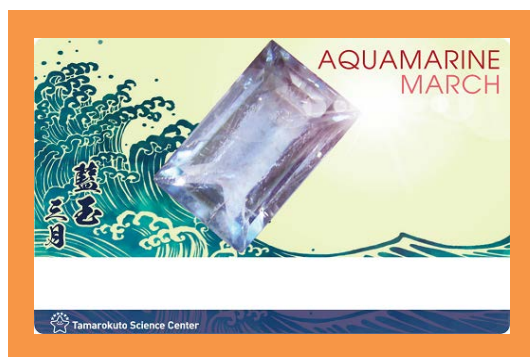
作業期間:令和3年7月8日～10月29日

作業協力社:株式会社シネクトナイト



展示室PCへのインストール

再開以降、誕生石の意匠のカードを追加し、好評である。



② 企画展示

特別企画展を、夏、冬、春休みなどの多客期を中心に実施した。

テーマは、利用者の興味関心が特に高い事象や、日常生活に関係する親しみやすいテーマを選定した。感染症対策のため、入場者数を制限しながら実施をした。

会場は主に地下1階イベントホールを活用し、内容によっては常設展示との関連を意図して、常設展示室内での同時展開を含めて実施している。これらにより、常設展示を見慣れた繰り返し利用者(リピーター)と、テーマに興味を持った新規利用者を呼び込むことができた。

○ 春の特別企画展(令和2年度より継続)

「47都道府県の石「県の石」を見てみよう」

開催期間:令和3年4月1日(木)～5月9日(日)、

追加開催日 6月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日) 17日間

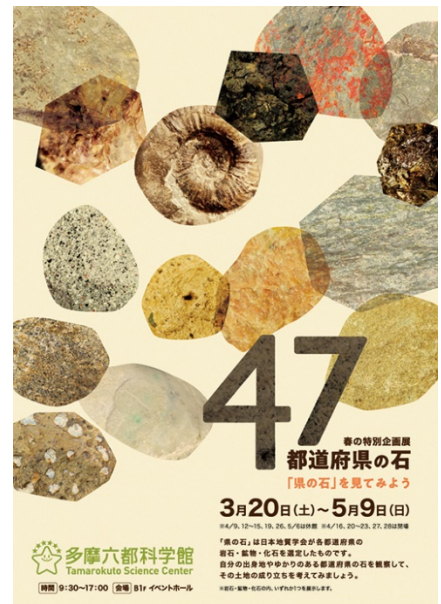
※4月9、12～15、19日は休館、4月16、20～23日は閉場、4月25日～5月31日は臨時休館

開催期間中に緊急事態宣言が発出し、4月25日～5月31日は臨時休館となった。そのため、6月上旬の土日に4日間、追加開催日を設けた。

平成28年、日本地質学会と日本鉱物科学会が各都道府県に特徴的な地質試料を「県の石(岩石・鉱物・化石)」として選定した。本企画展では47都道府県の「県の石」を一つ以上展示した。来場者の出身地やゆかりの都道府県の地質試料をきっかけに大地の性質や成り立ちへの興味関心を高めることを目的に実施した。

感染症対策のため、体験展示のない企画展であったが、多くの来場者が自分とゆかりのある都道府県の「県の石」をきっかけとして、興味深く展示を観覧していた。また、本企画展を目当てに来館した方は「47都道府県の石オリジナルハンドブック」を購入し、熱心に標本を観察していた。

- ・会期中利用者数 8,732人(4月1日～6月13日)
- ・会期中来場者数 7,725人
- ・来場率(来場者/利用者) 88%



関連イベント	開催数	参加者数
川砂から鉱物発見 ～御岳溪谷の川原で観察しよう～	1回	15人
鉱物で万華鏡をつくろう	2回	24人
鉱物でサンキャッチャーをつくろう	中止	



○ 夏の特別企画展

「パズル島へようこそ2021」

開催期間: 令和3年7月22日(木・祝)～9月5日(日) 43日間

(※9月1日～3日は休館)

[概要・ねらい]

数学は、自然科学を支える概念や記述方法を提供する重要な学問である。数学の表現の1つとして「パズル」をとりあげ、パズルそのものを楽しみながら、数学的な背景があることを紹介する企画展である。参加者は、パズル島で出会った働く動物たちが困っている状況(パズル)を手伝うというストーリーの中で、出展分野が異なるパズルの体験をした。

[運用]

1日6回開催、定員は6組24人または12組24人とし、当日配布の参加券制で参加者を受け入れた。

10時: 中級、11時: 初級、12時: 上級、
14時: 中級、15時: 初級、16時: 上級 (各回45分)



キービジュアル

[定員対策]

本会場は定員制での受け入れのため、次の施策を行った。

- パズル作家の故芦ヶ原伸之氏のコレクション(所蔵: 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学)から厳選したパズル5点を解説とともにイベントホール前の通路に展示した。会場内で体験できるパズルと、歴史的なつながりがあるパズルや同じ数学法則が導けるパズルを選定し、パズル作家の思考や文化としてのパズルについて紹介した。

- 名古屋大学博物館で開催した「数学博物館」のポスター展示を、展示室1と2の間の休憩コーナーに掲出した。「数学の博物館があったとしたら」、という課題に基づいて、様々な学部的大学生により多様な数学の事例がまとめられたポスターである。その内容の一部は会場で体験できるパズルに関連付けられ、パズルとは異なる視点を紹介した。

- しきつめパズルのひとつである、T3パズルの塗り絵を配布した。裏面には、会場で体験できるパズルの一覧表を印刷し、パズルが解けたら動物の意匠のスタンプを押印した。

[感染症対策]

会場入室時と退出時に手指消毒をお願いし、3密防止として組ごとにパズルと場所を提供し、距離を取りながら体験ができるようにした。入れ替え時間にパズルや机等の消毒を行った。

各回の定員は、会場のスタッフを含めてイベントホールの換気量を上回らないように設定した。

平成29年開催時のパズルは、アルコール消毒できない塗装だったため、今回のパズルはすべて仕様を変更し、再作製した。

[会場の様子・実績]

人数を限定した効果で、じっくりと試行錯誤しながら体験する環境が提供できた。会場が静かになるほど集中している回もあり、参加者が真剣に取り組む様子が見られた。会期後半になると、動物スタンプの収集目的や解けなかったパズルに再挑戦するリピーターも増えた。数学は苦手意識を持たれることが多いが、偶然では解けないパズルに取り組むことで、パズルの背景にある数学の法則性に気づいたり、論理的思考を自然と行っていたりと、実りの多い時間を過ごしてもらうことができた。

- ・会期中利用者数 25,905人
- ・会期中来場者数 2,476組 5,095人
- ・来場率(会期中の来場者／利用者) 20%
- ・1日あたりの平均参加率(来場者数／max定員) 96%

[関連イベント]

数学の専門家を招き、企画展会場で紹介したパズルや数学に加え、他の数学の分野のお話や工作を提供した。講師と相談し、回数を増やすことでなるべく受講希望者を受け入れられるように配慮した。開催数が少なかった講演会は、ウェブ上に開催レポートを記載し、受講後の振り返り、及び受講できなかった方に向けたサポートを行った。いずれのイベントも受講後にポジティブな感想を多くいただき、子どもから大人まで良い刺激を受けたようであった。

関連イベント	開催数	参加者数
<ロクトサイエンスレクチャー> しきつめパズルのひみつ ～テセレーションのデザイン～	5回	74人
<JIYUサイエンススクール> 回転漢字パズルを作ろう	6回	80人
<ロクトサイエンスレクチャー> 「美しい数学」から見える世界 *オンライン開催	1回	71人

[今後の展開について]

開催前の想定よりも、パズルそのものを遊んだことが無い参加者が多い印象であった。「見当をつけるためにまずは手を動かして試す」という行動に不慣れのため、解答までに時間がかかるケースが見られた。論理的思考を養う観点でも、からだラボの知恵の輪などのワークショップの常時開催の再開が待たれるが、単発の催しとして「パズル島へようこそ」を継続的に行っていく。

* 令和3年度は、「冬のパズル島にようこそ」を2月26日、27日に開催



パズル、遊び方、解説シートの3点セット



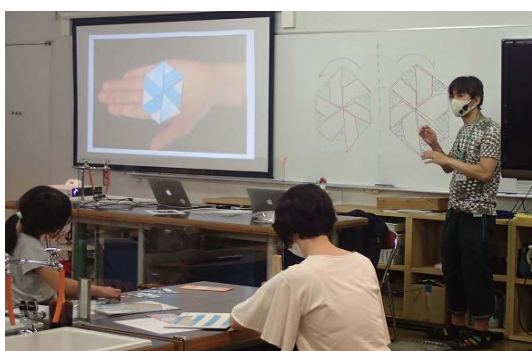
最も難しいパズルに取り組む参加者



会場内風景



「パズル島の宝物」はNOBコレクションの展示
と上原教授(JAIST)の解説パネルを掲出



荒木氏によるT3パズルを用いた、しきつめ
や組み合わせについての講演会



回転漢字パズルをつくる工作教室で、漢字
辞典でパズルのアイデアを練る参加者

協力:国立大学法人 北陸先端科学技術大学院大学(JAIST)、名古屋大学博物館、
東京理科大学 数学体験館、学校法人 自由学園、
日本テセレーションデザイン協会、LLP ASOBIDEA(アソビディア)、株式会社ハナヤマ

監修:横山啓太氏 (東北大学)

○ 秋の企画展

「小さなともだち～だんごむしの世界～」

開催期間：10月9日（土）～11月3日（水・祝） 23 日間

ダンゴムシは誰もが一度は見たことがあり、都市部の環境でも簡単に捕まえられることから、一番身近な生きものと言っても過言ではないが、生態や生活史については意外と知られていない。今回の企画展ではダンゴムシの基本的な生態や生活史を紹介し、生態系での分解者としての役割などを紹介した。

14バリエーションの生体展示が人気で、すべてをじっくり観察している来場者が多かった。ダンゴムシの種類によっては影に隠れている時間も長く、観察するために何度も通ってくる子どももいた。

換気のために入室者数を制限する場合があった。滞留者を減らす工夫として、絵本コーナーを2階図書コーナーに設けた。ダンゴムシが好きな幼児が多いため、親子でじっくり絵本を読む姿も多くみかけた。

- ・会期中利用者数 15,235人
- ・会期中来場者数 15,342人
- ・来場率（来場者／利用者） 101%

関連イベント	開催数	参加者数
だんごむしとあそぼう	1回	10人



他、同時期に開催した「ろくとはんとのワークショップ」ともダンゴムシのテーマでコラボレーションした。

協力：

ミュージアムパーク茨城県自然博物館（拡大模型貸出）、国立大学法人 横浜国立大学（生体採集協力）、阪本 優介氏（標本制作）、高木 憲治氏（電子顕微鏡写真（一部））



○ 冬の特別イベント

「ロクト・ロボットパーク」

開催期間:令和3年12月25日(土)～令和4年1月10日(月・祝) 10日間
(※12月28日～1月3日は休館)

ロボットに触れ合い楽しみながら、ロボットの仕組みや人との関わりを学ぶ体験型イベント。
株式会社MANOI企画の岡本正行氏の協力により実施。「ロボットゆうえんち」と連携し、多種多様なロボットを「見る・動かす・作る」ことができる、参加型のコンテンツを揃えた。
感染症対策として、イベントホールの換気性能を超えないよう、体験コーナー・イベントを参加券制とし、身体的距離を考慮した整列、待機場所を設けて実施した。

- ・会期中利用者数 7,864人
- ・会期中来場者数 2,892人
- ・来場率(来場者／利用者) 37%

関連イベント	開催数	参加者数
ロボットステージ	20回	371人
相澤ロボットショータ임	20回	322人
体験操縦:サッカー&バスケ	30回	1,081人
体験操縦:パイプロボコン	20回	274人
体験操縦:バトル	20回	160人
ロボット工作教室	30回	354人
キッズプログラミング教室	30回	330人



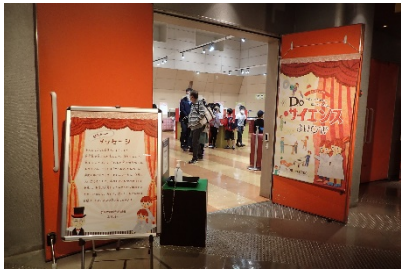
○ 春の特別企画展（令和4年度に継続）

「ためしてわかる！伝えたくなる！ Do サイエンス SHOW 」

開催期間:令和4年3月26日(土)～3月31日(木)　6日間

本企画展は、『試して、解れば、必ず誰かに伝えたくなる』という作用を生み出す学びの場となることを図り、学習单元にある「空気」「振り子」「てこ」の3テーマで数々の実験や体験のコーナーを展開した。自分で体験し、実験したことを、自ら他者へ伝えるアクションへと促す仕掛けとして、「サイエンスショー」を用い、多くの人に科学の法則や現象をわかりやすく伝える手法として、会場に設けたステージで、1日4回の「プチショー」を実施した。自由参加だったが6日間で661人の参加があった。

- ・期間中利用者数 3,730人（6日間）
- ・期間中来場者数 3,758人
- ・来場率(来場者/利用者) 101％



関連イベント（令和4年4月以降に開催）

関連イベント	開催日
Let'sチャレンジ！サイエンスショー	4月3日
レミーとスージーのオンラインサイエンスショー テーマ:錯視	4月17日
レミーとスージーのオンラインサイエンスショー テーマ:風船	4月24日
ペットボトルで空気砲を作ろう！	4月29日、30日、5月1日、3日
科学マジック ふしぎなふりこを作ろう！	5月4日、5日、7日、8日

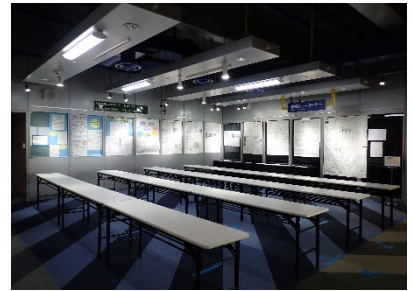
③ 特別展示

- ・西東京市立けやき小学校5年生総合学習成果発表
「わたしたちの地球」

展示期間: 令和3年3月26日(金)～4月11日(日)

展示会場: 実験ショーコーナー

西東京市立けやき小学校5年生が、西原自然公園を育成する会などの協力を得て取り組んだ環境問題の調べ学習の成果をまとめたポスター、パンフレットを展示した。

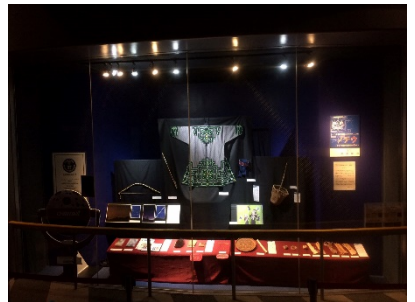


- ・アイヌ民族展示

展示期間: 令和3年5月1日(土)～7月4日(日)

展示会場: プラネタリウムホワイエ

昨年と同様、全編生解説プラネタリウム「ノチウーアイヌ民族の星座をたずねて」の関連ミニ展示。写真は昨年度のもの。公益財団法人アイヌ民族文化財団の貸出による。



- ・カプラ®作品展示

展示期間: 令和2年度より継続～7月上旬、9月15日～12月上旬

展示会場: 展示室2「KAPLA®ひろば」

休止中の「KAPLA®ひろば」で元ジュニアボランティアの制作によるカプラ®作品とスタッフが制作した作品を展示した。



- ・季節に合わせた身近な自然情報の発信

展示期間: 10月10日(土)～継続中

展示会場: 自然の部屋「くつろぎスペース」

テーマ: 「秋の七草」「どんぐり」「春の七草」「雪」「春の鳥」

休止中の「くつろぎスペース」でファミリー層むけに季節の身近な自然情報を発信した。



- ・令和3年のノーベル賞紹介の展示

展示期間: 10月中旬～ 継続中

展示会場: チャレンジの部屋、地球の部屋

チャレンジの部屋では、10月に発表されたノーベル賞の科学3賞をやさしい日本語で紹介するポスターを掲出した。

地球の部屋では、ノーベル物理学賞を受賞した真鍋淑郎氏の気候変動に関する研究について、解説パネルを展示した。



・ミニ企画展「科学の本棚Ⅱ～科学と女性～」

展示期間:11月5日(金)～12月5日(日)

展示会場:実験ショーコーナー・図書コーナー

協力:協力協定を結んだ各研究機関・学校、圏域市の市立図書館、国際ソロプチミスト東京-西ほか

令和元年に開催した「科学の本棚～科学と出会う・世界と出会う～」の第二弾としてテーマを「科学と女性」とし、「私の一冊」、「女性科学者についての本、女性を書いた科学の本」、「リケイのお仕事」の3つのコーナーで約100冊の科学の本・科学絵本を紹介した。

SDGsの「ジェンダー平等」「質の高い教育の普及」を意識し、「私の一冊」では当館と協力協定を結んだ研究機関・学校の女性研究者に寄稿を依頼。他のコーナーでも歴史に埋もれた女性研究者の功績や現在活躍する女性研究者についての本を選び、科学研究で女性研究者が置かれた状況を紹介する機会とした。

会期に合わせ、圏域5市の市立図書館と「たまろくとしょかんブックセレクション ジェンダーを考える本」も展開し、各市の男女平等／共同参画推進のパンフレット等も配架した。



・干支についてのエトセトラ（令和4年度に継続）

展示期間:令和4年1月4日(火)～4月10日(日)

展示会場:実験ショーコーナー

令和4年の干支「寅年」を迎えるにあたり、トラにちなんだパネルなどの科学展示を行った。



④ ラボプログラム休止に伴うミニ企画展示

対面式のラボは、6月から9月まで全て休止とした。そのスペースを利用し、各展示室や以前に実施したラボプログラムのテーマに沿ったミニ企画展示を行い、利用者に様々な情報を提供した。

*チャレンジの部屋は情報コーナーを利用

	チャレンジ	からだラボ 展示室1-2ホワイトボード	しくみラボ
令和3年 4月	4/1～ 電池 (令和2年度より継続)	4/1～ ラボ:コロナ展示 (令和2年度より継続) Wボード:絵手紙展示(～7/12)	4/1～ 音のしくみ (令和2年度より継続)
5月			
6月			
7月			7/6～ 錯視
8月			
9月			
10月		10/1～ 治療核について情報追加 ワクチン情報について改訂	
11月			
12月			12/25～ ロボット
令和4年 1月			1/12～ 蛍光
2月			
3月			



錯視展示① 触らずに見る展示



錯視展示② 脳内めぐり絵に挑戦している児童

⑤ オンライン上の展示活動(展示学習業務)

公式ウェブサイトに設置している「おうちでROKUTOを楽しもう！」で、展示物の紹介・解説動画や季節に合わせたトピックスなどを中心に、来館できない利用者に向けたコンテンツを制作、発信した。

「web版 科学の本棚」には、11月に開催したミニ企画展「科学の本棚Ⅱ～女性と科学～」への研究者からの寄稿原稿「私の一冊」と、参加型企画「あなたの一冊」の優秀作を掲載した。

※発信内容については巻末の資料を参照



1-3、天文映像活動

①プラネタリウム（学習投影を除く）

宇宙・天文に興味を持つきっかけとなる投影を行った。

令和3年度投影回数：609回

令和3年度観覧者数：53,713人

となり、全ての利用者139,593人の38.5%がプラネタリウムを観覧した。詳細は以下のとおり。

中核の一般プラネタリウムでは、解説員と観客との双方向のコミュニケーションを重視した全編生解説で実施している。観覧者の層や観覧者の乗り具合に合わせ、オリジナル星座絵などを活用して解説内容を変えたり、適宜クイズ等を交えた会話も展開されており、これが観覧者との一体感を作りだし多摩六都科学館オリジナルスタイルと言える独特な生解説が送り出されている。ただし今年度は、感染症対策として、席数を制限し、観覧者になるべく声を出さないような投映を心がけた。

名 称	実施内容	実施実績
一般プラネタリウム 2ヶ月～3ヶ月毎に、その時折々の天文に関する旬な話題をテーマとしたプログラムを天文スタッフ自らが製作し、解説している。	全編生解説プラネタリウムのテーマ 4月1日～4月11日：未来人が見る(かもしれない)星空 4月16日～7月4日：ノチウ-アイヌ民族の星座をたずねて- 7月6日～9月26日：木星&土星ツアーズ2021 9月28日～11月28日：縄文の北極星を探して 11月30日～1月30日：シリウスってどんな星？ 2月1日～3月31日：たっぷり星空めぐり～冬から春～	投影回数:447回 観覧者数:36,850人 1回当たり:82.4人
おもいやり プラネタリウム	4月22日、6月17日、7月15日、9月16日、10月21日、11月25日、12月16日、1月20日、2月17日、3月17日に、障がいのある方や、乳幼児をお連れの方、そのご家族の方が心置きなくご覧いただける投影を実施。	投影回数:10回 観覧者数:436人 1回当たり:43.6人 (一般プラネタリウムに含む)



< 特別プラネタリウム >

番 組	投影日	観覧者数
やさしい日本語でプラネタリウムをたのしもう	9月26日 12月5日	73人 53人
熟睡プラ寝たリウム	11月23日	140人
サポーター優先上映会 「星の和名」	2月26日	30人
3.11 震災特別番組 「星空とともに」	3月12日	118人



< 大人向けプラネタリウム >

番 組	投影日	観覧者数
素粒子と宇宙	11月10日	52人
南半球の星空	12月15日	115人
ノチウ -アイヌ民族の星座をたずねて- [2022冬]	1月19日 2月16日	52人 87人
北極星と北斗七星	3月16日	40人

名 称	実施内容	実施実績
キッズプラネタリウム	今夜の星空生解説と低年齢児童向けアニメ番組 4月1日～6月27日：ペガロク～ふるさとにかえる～ 7月3日～3月13日：旅するぬいぐるみ 3月19日～継続中： ペガロク きまぐれ宇宙旅行！[わくわく銀河編]	投影回数:152回 観覧者数:16,103人 1回当たり:105.9人



②大型映像

令和3年度上映回数：433回

令和3年度観覧者数：38,212人

となり、全ての利用者139,593人の27.4%が大型映像を観覧した。詳細は以下のとおり。

映像番組	内 容	実施実績
ディノグライダー 鳥は恐竜の子孫なのか？ 	昨今の研究から、「羽毛恐竜」の存在は定説になりつつある。しかし、定説を覆すような新たな化石の発見により、いまだ恐竜の研究は続いている。高精細CGによってリアルに再現された「太古の地球」で、羽毛恐竜がどのような進化を遂げたかに迫る。	上映回数:27回 観覧者数:2,493人 1回当たり:92.3人
HAYABUSA2-REBORN- 帰還バージョン 	2020年12月にHAYABUSA2が地球への帰還を果たしたことを受け、「HAYABUSA2-REBORN-」の監督である上坂浩光氏が、新情報を反映した『帰還バージョン』を発表した。 当館では3月6日から国内初の上映を開始した。	上映回数21回 観覧者数:1,356人 1回当たり:64.6人
星の旅 世界編 	南十字星や天の川、ウユニ塩湖の水鏡に映る満天の星・・・ 北半球から南半球へ、世界各地の絶景と美しい星空を巡る旅を、ダイナミックな実写映像でドームに再現。 旅する土地によって星の見え方が変わる理由や、天の川の正体をCGで解説している。	上映回数:179回 観覧者数:13,021人 1回当たり:72.7人
海竜王 モササウルス 	最新研究で、日本に10メートル以上にも達する世界最大クラスのモササウルスが生きていたことが判明しています。恐竜時代の海を支配した巨大生物たち、その生活と驚きの狩りの様子を詳細に再現した作品。	上映回数:121回 観覧者数:14,661人 1回当たり:121.2人



映像番組	内 容	実施実績
VOYAGER ボイジャー 終わりのなき旅 	1977年に打ち上げられた2機の無人惑星探査機「ボイジャー」。木星のオーロラ・土星のリング・衛星の大規模な火山活動、初めて間近にとらえた天王星と海王星の姿…ボイジャーの果てしない冒険の物語が今、始まる。当館館長高柳雄一による特別解説映像付きです！	上映回数:72回 観覧者数:5,358人 1回当り:74.4人
ふしぎな白いクマと神秘の森 	「スピリットベア」と呼ばれる不思議な白いクマが、カナダ西部、太平洋沿岸部の森に暮らしています。そこには1万年以上、ほぼ手つかずのまま自然が残されており、たくさんの動物たちが暮らしています。稀有な生態系が残された森で繰り広げられるいのちの物語をのぞいてみましょう。	上映回数13回 観覧者数:1,323人 1回当り:101.8人
おもいやり大型映像	4月22日、6月17日、7月15日、9月16日、10月21日、11月25日、12月16日、1月20日、2月17日、3月17日に、障がいのある方や、乳幼児をお連れの方、そのご家族の方が心置きなくご覧いただける投影を実施。	上映回数:10回 観覧者数:373人 1回当り:37.3人 (各大型映像を含む)

1-4、参加体験型学習活動

他館にも例のない、多種多様な体験性の高いプログラムを実施。科学学習室や各展示室の「ラボ」、館外での学習を通じて、世代を問わず「実感を伴った理解」が得られる場を提供した。

全てのプログラムにおいて感染症対策を行い、実施者及び参加者が安全に参加できる環境を整えた。会場は主に科学学習室とイベントホールを使用し、しぜんラボとちきゅうラボの催しを換気量に基づく人数制限をしながら土日祝に開催した。また、来館できない市民に向けたオンラインの催しを企画・実施した。

①参加体験型プログラム

参加者が機器の操作や工作等を直接体験できるプログラムを実施。短時間で気軽に体験できる入門的な内容から、テーマを掘り下げてじっくり取り組む発展的内容までバリエーション豊かに実施した。

※ 開催内容詳細は巻末の資料1を参照

プログラム	実施内容	実施日数	参加者数	オンライン参加者数
実験	入門的内容（新規 0件）	6日 (内、オンライン 3日)	108人	1,074人
	発展的内容（新規 0件）	2日	43人	
工作	入門的内容（新規 4件）	30日	1,184人	
	発展的内容（新規 4件）	9日	201人	
観察	入門的内容（新規 1件）	98日	7,337人	
	発展的内容（新規 2件）	45日	3,112人	
	自然観察会・野外観察会（新規 1件）	9日 (内、オンライン 3日)	105人	87組 174人
天文	天体観望会（新規 2件）	10日 (内、オンライン 2日)	98人	91世帯 273人
その他(上記以外、健康講座他)（新規 4件）		14日	382人	
合 計		223日	12,570人	1,521人

参考	平成30年度	445日	68,348人	
	令和元年度	378日	68,456人	
	令和2年度	130日	5,873人	63組 126人

※ 1組2人、1世帯3人として換算



じゅえき太郎の昆虫スケッチ教室



水玉が転がる迷路をつくろう！



真珠貝を観察しよう(しぜんラボ)

②講演会

感染症対策を行いながら人気テーマの講演会を開催した。社会情勢としてオンラインの講演会が多いため、会場で聞ける科学館スタッフや専門家による講演は多様な学びの選択肢となり、ライブ感を伴う学習を重視する利用者の受け皿を提供することになった。

※敬称略

開催日	開催テーマ	講師・協力団体	参加者数
6月5日	講演会：「アイヌの傍らで撮影を続けて」 プラネタリウム「ノチウ」関連企画	宇井真紀子(写真家)	72人
7月18日	講演会：「ことばから見るアイヌ文化と自然観」 プラネタリウム「ノチウ」関連企画	中川裕(千葉大学名誉教授)	83人
9月23日 10月24日	大人のための地球科学入門	小田島庸浩 (多摩六都科学館)	14人 12人
11月23日	サカモト博士の素粒子から見た宇宙の不思議	坂元真一 (サイエンス・メディア・ラボ 科学コミュニケーター)	44人
12月11日	サカモト博士の目からウロコが落ちる素粒子入門	坂元真一 (サイエンス・メディア・ラボ 科学コミュニケーター)	29人
合 計			254人



講演会 「アイヌの傍らで撮影を続けて」



サカモト博士と素粒子から見た宇宙の不思議



③育成・学習支援

○ 天文クラブ

小学5年生から高校生を対象に、天体観望や実験を通じて科学館独自の課外活動を行った。継続参加しているクラブ員も多く、積極的に参加する姿勢は、天文の知識だけでなく、学年を超えた交流など学校生活では得難い貴重な経験を積むことができた。

また、メールによる天文現象の紹介や解説なども定期的に発信した(受験や家庭の事情で非継続となった会員も、希望者のみメール登録を受け付けた)。

※参加クラブ員 : 23人(新規13人、継続10人)、メールのみ受け取り 15人

開催日	実施内容	参加者数
10月23日	ガイダンス及び天体望遠鏡の作成	18人
11月20日	天文年鑑の作製、屋上での天体観測(観望天体:金星・木星・土星)	18人
12月4日	屋上にて日の入りと金星の観察、太陽系模型の製作	18人
1月29日	スライドを用いた講義(星は何からできているか、宇宙速度)と屋上からの天体中継	19人
2月19日	プラネタリウムでのリクエスト投影、アンケートなど	20人

< 天文クラブ 附属観望会 >

附属観望会では、望遠鏡の使い方の練習および天体観望を行った。

※原則、屋上での天体観望。任意参加となっている。

開催日	参加者数
11月6日	16人
12月25日	13人
1月15日	悪天候のため中止
2月5日	11人

○ ミクロ・ラボ

「顕微鏡で自由研究」と題して、科学館の顕微鏡を使って観察したいものをじっくり観察することができる場を提供した。従来は誰でも気軽に顕微鏡を覗く体験ができるようにお試しコーナーを用意しているが、令和3年度は感染防止対策で設置を見送った。

※ミクロ探検隊は事前予約可となっており、優先的に参加できる。

開催日	参加者数	のべ利用時間
4月17日	17人	22時間
5月15日、16日	新型コロナウイルス感染症に伴う休館の影響で中止	
6月19日	22人	22時間
7月22日	22人	23時間
8月13日	20人	23.5時間
9月20日	21人	24時間
10月9日	16人	16.5時間
11月27日	14人	15時間
12月11日	9人	13.5時間
1月16日	19人	24時間
2月20日	23人	23時間
3月27日	19人	20.5時間
合 計	202人	227時間



1-5、学校連携・支援

①学習投影

名 称	実施内容	実施実績
幼児番組	未就学児向けに、キッズプラネタリウムと同じ内容で投影。	75団体 3,439人
小学4年生向け番組	学習指導要領に準じた天文単元の学習と発展的内容の天文学習。 一部、教員・学校の要望により投影内容を独自にカスタマイズして実施。	112団体 9,472人 圏域市(市立小学校)の利用状況 小平市 18/19校 東村山市 10/15校 清瀬市 9/9校 東久留米市 7/13校 西東京市 13/18校
小学6年生向け番組	学習指導要領に準じた天文単元の学習と発展的内容の天文学習。 一部、教員・学校の要望により投影内容を独自にカスタマイズして実施。	6団体 463人 西東京市2校、東久留米市1校、 青梅市1校、国立市1校、昭島市1校
中学生向け番組	今夜の星空(20分)と大型映像番組「コズミック・コリジョンズ」を上映。	2団体 39人
その他の番組	上記以外の内容で投影。 大型映像、英語解説、特別構成など要望に沿った内容で実施。	13団体 772人
合 計		208団体 14,185人

※介助や視察等で学習番組を観覧した人の数(75人)は含まない。

②体験学習プログラム

○ 予約制学習プログラム

圏域市の学習利用の小学校団体向けに、身近な科学やエネルギーに関するショーや教室、展示解説を実施した。

プログラム	実施内容	実施回数	参加者数
【実験】 電気の働きについて考えよう	小学校で学習する電気の回路・働き・利用について、実験ユニットにより自分で試し理解する。 会場：イベントホール	15回 (6校)	497人
【実験】 プログラミングを体験しよう	コンピューターに意図した処理を行うよう指示する「プログラミング」を体験する。実際にロボットを動かすことで、必要な手順があることや、身近な生活でコンピューターが使われていることに気づいてもらう。 会場：イベントホール	23回 (10校)	831人
【展示解説】 地域の自然に目を向けよう	自分の住む地域の武蔵野台地の成り立ちや雑木林について、スタッフによる展示物解説を通して知る。 会場：地球の部屋、自然の部屋	3回 (1校)	97人
【実験ショー】 空気の性質をたしかめよう	大型バルーンや大型空気砲などの理科室ではできないダイナミックな演示実験を通して、空気の性質をたしかめる。 会場：イベントホール	21回 (10校)	797人
【講座】 くらしを支えるエネルギー	東京ガス㈱による出張プログラム。 「都市ガス」を取り上げ、環境に優しい生活行動について学ぶ。 今年度は実施希望なし。 会場：イベントホール	—	—
【実験】 燃料電池って何だろう	東京ガス㈱による出張プログラム。 燃料電池の実験を通して、エネルギーの有効利用について考える。 今年度は実施希望なし。 会場：イベントホール	—	—
【野外観察】 東大田無演習林観察会 ※西東京市限定	科学館の見学後、バスで東京大学附属田無演習林に移動し、季節の動植物の観察を行う。 会場：東京大学附属田無演習林	—	—
合 計		62回 (27校)	2,222人



地域の自然に目を向けよう



プログラミングを体験しよう

③常設展示での学習支援プログラム

○ 平日ラボプログラム

「ラボ」を活用し、展示見学の学習団体向けに、気軽に体験できるプログラムである。
しかし、対面かつ手狭な大きさのラボにおいて、短時間に大人数で行動する学校団体に対して感染症対策をしながら実施することは難しく、「わくわく実験TIME」及び「観察ひろば」は令和3年度は開催を見送った。

○ 見学支援ツール

「展示室学習シート」と「展示室見どころマップ」を提供し、学習効果向上のための支援をした。

見どころマップ例
「チャレンジの部屋」



名称	内容	利用校	利用者数
展示室学習シート	小学4年生、小学5・6年生の2種類を用意。 展示室についての設問に答えながら学ぶ。	36校	2,994人

※未回収分を除く、アンケート回収分(99校中)の利用校数及び児童利用人数。

○ その他

学校より依頼があり、常設展示や科学学習室において、特別に対応を行った。

開催日	実施内容	実施校	参加者数
8月4日	展示・大型映像見学の際に、展示ガイドを行った。	東村山市立 第一中学校 科学技術部	24人
10月27日	グループ見学で来館する生徒に顕微鏡観察コーナーを設け、解説した。	西東京市立 田無第二中学校	36人
12月18日	電子顕微鏡の操作デモンストレーションとボランティアによる実験装置解説を行った。	武蔵野市立 第六中学校科学部	4人

④アウトリーチ活動

○ 児童・生徒へのアウトリーチ

圏域市の小中学校に出向いて実験ショー「空気の性質をたしかめよう」と「プログラミングを体験しよう」を実施した。



プログラミングを体験しよう

開催日	名称	学校名		実施回数	参加者数
9月15日	プログラミング	東村山市立南台小学校	4年生	2回	62人
11月10日	プログラミング	小平市立小平第四小学校	4年生	2回	64人
11月17日	空気	東村山市立青葉小学校	4年生	1回	79人
12月1日	プログラミング	清瀬市立清瀬第六小学校	4年生	2回	67人
12月8日	空気	東久留米市立第六小学校	4年生	1回	52人
12月15日	空気	東村山市立秋津小学校	4年生	1回	124人
12月22日	プログラミング	清瀬市立清明小学校	6年生	2回	69人
1月19日	プログラミング	東久留米市立本村小学校	4年生	2回	62人
2月2日	プログラミング	西東京市立けやき小学校	6年生	中止	
2月9日	プログラミング	西東京市立芝久保小学校	6年生	中止	
3月2日	プログラミング	西東京市立保谷小学校	4年生	3回	86人
合計	実施:9校 中止:2校			16回	665人

○ 資料提供・貸し出し

小中学校や教員に向けて、地学教材「関東ローム層」「川原の小石」の標本貸し出しや、ボルボックス等プランクトンのサンプル提供を行った。

夏期の教員研修会等で行っている案内で認知が上がっているようで、リピート利用も増えてきている。

教 材	件 数
関東ローム層貸出し標本	2件
川原の小石貸出し標本	3件
プランクトン提供	3件
関東ローム層提供	1件

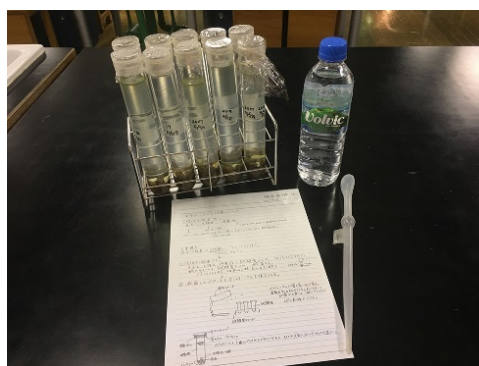
※詳細については巻末の資料2を参照



関東ローム層貸出し標本



川原の小石貸出し標本



プランクトン提供

1－6、人材育成・研修活動

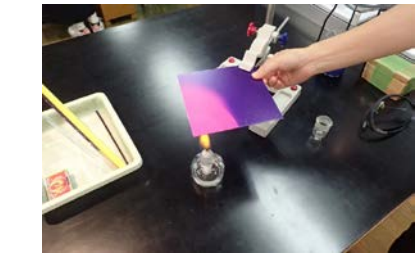
①教員研修

○ 夏季教員セミナー

7月26日～29日に6講座を開講。協定先である東京学芸大学との共催で、大学より講師を迎え、基礎的な知識・技術の向上と魅力ある授業づくりを目指す教員セミナーを、圏域市及び近隣市の小中学校教員を対象に実施。16回目を迎えた。各講座定員12人。参加者合計68人。

【講座】

化学分野	実験室の安全な管理と安全な実験方法 燃料電池を題材とした実験(中学校教員向け)
生物分野	身近な植物の親しみ方～植物観察のポイント～ ショウジョウバエを用いた遺伝実験(中学校教員向け)
物理分野	電気回路を考えるために
地学分野	噴火と火山の成り立ち



○ 教員の学習会等の支援

小中学校理科部会からの依頼を受けて研修会を行った。

実施日	研修名	会場	参加者数
7月28日	東村山市教育研究会 中学校理科部研修会	多摩六都科学館	11人
7月30日	小平市教育研究会 中学校理科部研修会	多摩六都科学館	19人
1月19日	西東京市教育研究会 小学校理科部会研修	多摩六都科学館	29人
合 計			59人



○ 初任者／経験者必修研修の受け入れ

学校名	種別	人数	延べ日数
清瀬市立芝山小学校	中堅	2人	3日
西東京市立向台小学校	中堅	1人	3日
西東京市立上向台小学校	中堅	3人	8日
西東京市立けやき小学校	中堅	3人	9日
西東京市立住吉小学校	中堅	1人	3日
西東京市立保谷第一小学校	中堅	2人	6日
西東京市立保谷第二小学校	中堅	1人	3日
小平市立小平第六中学校	中堅	1人	3日
東久留米市立東中学校	初任	1人	1日
東久留米市立東中学校	中堅	2人	2日
あきる野市立秋多中学校	中堅	1人	3日
合 計		18人	44日



②キャリア教育(その他研修等受け入れ等)

○ 博物館実習

将来、博物館等に関わる人材の育成を目的に、自然科学・科学技術系の社会教育施設に就業することを目指す学生に対して、博物館実習を実施した。

博物館実習生への専門教育として、学芸員課程履修者の学生に対し館務の実践的研修を行った。

本年度は以下の期間に、6人を受け入れた。

期 間	所属校	体験者数
8月20日～ 8月29日	日本大学文理学部地球科学科	1人
	日本獣医生命科学大学獣医学部獣医保健看護学科	1人
	目白大学社会学部地球社会学科	1人
	帝京科学大学生命環境学部自然環境学科	1人
	東京大学理学系研究科後期課程天文学専攻	1人
	お茶の水女子大学理学部化学科	1人
合 計	6大学	6人

博物館実習生によるプログラム 8月28,29日に開催
音の出るおもちゃ 『ビュンビュンむし』をつくってならそう！ -音のしくみの工作教室-



○ 大学の实地見学の受け入れ

将来、博物館等に関わる人材の育成を目的に、自然科学・科学技術系の社会教育施設に就業することを目指す学生を対象に、博物館学の授業「博物館展示論」「博物館教育論」「博物館学内実習」の一環として、实地見学を受け入れた。博物館学履修生への専門教育として、学芸員課程履修者の学生に対し、実際に施設を見学し、展示改善や企画展を企画してもらうことで、科学館・博物館の役割を考えてもらった。感染症対策のため、オンライン授業も導入した。

実施日	大学名	参加者数
5月23日	東京大学大学院農学生命科学研究科附属田無演習林 科学館見学	15人
7月3日	東京女子大学 博物館学内実習	11人
9月15日	東京都市大学理工学部自然科学科 学芸員課程 博物館展示論 ※オンライン授業	34人
10月27日	武蔵野美術大学 教養文化・学芸員課程研究室 博物館実習 I Cクラス	8人
11月7日	東京大学大学院農学生命科学研究科附属田無演習林 科学館見学実習	3人
11月7日	目白大学 学芸員課程 科学館見学実習	15人
11月12日	武蔵野美術大学 教養文化・学芸員課程研究室 博物館実習 I Cクラス プレゼン実習	8人
11月13日	武蔵野美術大学芸術文化学科 「ミュゼオロジー」見学実習	52人
11月16日	武蔵野大学 村澤ゼミナール	7人
11月27日	白梅学園短期大学 保育科2年生	16人
2月15日	東京学芸大学 学芸員課程 博物館展示論実習	10人



東京都市大学 博物館展示論 オンライン授業の画像



東京学芸大学 授業風景



○ 博物館学等講師派遣

実地見学受け入れと同様の目的で、博物館学芸員課程の授業に対し、スタッフを講師として派遣した。感染症対策のため、オンライン授業も導入した。

実施日	大学名	講座名
6月7日～28日	帝京科学大学(東京西キャンパス) ※4コマ	博物館教育論

○ インターンシップ

大学生のキャリア教育として、大学と連携し、サイエンスコミュニケーションを学ぶことを目的とした内容で実施した。

実施日	大学名	参加者数
7月7日、8日、22日	学習院大学文学部教育学科(3年生)	3人



1-7、研究機関、科学・教育関連団体との連携活動

①研究機関等と連携した講演会・サイエンスカフェの実施

大学、研究機関と連携した、研究者による講演会やサイエンスカフェなどを開催した。

講師やその所属機関と協議し、館内開催からオンライン開催に切り替えたケースがあった。オンラインでの聴講が難しい市民に向け、館内にパブリックビューイング会場を用意し、受講の機会を減らさないよう努めた。

館内、オンライン開催問わず、研究者による一方的な話題提供にならないよう、質疑応答の方法を検討・実施した結果、市民の知的好奇心を満たし、最新の研究などを広く一般の方へ伝える機会となった。

オンラインの講演会やサイエンスカフェは、遠方の県や海外からの参加者もあり、新たな利用者を開拓する余地があることがわかった。

開催日	催しの名称 / 講師（所属・肩書）	会場・参加者数	連携先
6月12日	大人のバイオカフェ オンライン ブレンダーが語る！「お酒の種類と作り方」 講師：富岡伸一 (サントリーマーケティング&コマース株式会社 技術顧問)	オンライン 35人 科学学習室 2人	共催：NPO法人 くらしとバイオプラザ21
6月20日	英語でサイエンスカフェ宇宙2021 Two fronts for New Physics 新しい物理へー2つの最前線 講師：Thomas Rafael Czank (Kavli IPMU 特任研究員)	オンライン 48人	共催：Kavli IPMU
6月26日	暦と時空 ～宇宙における『基準』とは？～ 講師：細川瑞彦 (NICT主席研究員)	サイエンスエッグ 61人	共催：NICT
7月31日	南極・昭和基地ツアー！～国立極地研究所南極・北極科学館連携機関へ生中継2021～	科学学習室 12組 21人	主催：国立極地研究所 共催：多摩六都科学館 ほか
9月11日	素粒子をさがそう 大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構	イベントホール 20組 43人	共催：KEK
9月18日	<宇宙科学奨励賞受賞記念講演ロクトサイエンスレクチャー> 微小な推力による宇宙の飛行 講師：北村憲司 (三菱電機㈱鎌倉製作所 衛星情報システム部)	サイエンスエッグ 35人	共催：公益財団法人 宇宙科学振興会
9月19日	<英語でサイエンスカフェ宇宙2021> 宇宙史における初代星と初代銀河 講師：Park Hyunbae 朴賢培 (IPMU特任研究員)	オンライン 59人	共催：Kavli IPMU
12月18日	<宇宙科学奨励賞受賞記念講演 ロクトサイエンスレクチャー> たまたま箱の中身って？ ～はやぶさ2の冒険～ 講師：巽瑛理 (カナリア天体物理学研究所ポスドク研究員)	オンライン 36人	共催：公益財団法人 宇宙科学振興会
1月22日	<ロクトサイエンスレクチャー> 太陽系外惑星に生命の可能性を求めて 講師：日下部展彦 (アストロバイオロジーセンター 特任専門員、国立天文台併任)	サイエンスエッグ 41人	協力： 自然科学研究機構 アストロバイオロジーセンター

開催日	催しの名称／講師（所属・肩書）	会場・参加者数	連携先
1月30日	＜ICRRサイエンスカフェオンライン＞ チベット実験がペバトロンの証拠を発見 ～銀河面から史上最高エネルギーのガンマ線を観測～ 講師：佐古崇志（東京大学宇宙線研究所 特任教授）	オンライン 37人	共催：ICRR
3月21日	＜ロクトサイエンスレクチャー＞ このパズル解けるかな？ 講師：田中一之（オンライン） （東北大学 数理科学連携研究センター 教授） 講師：横山啓太 （東北大学 大学院理学研究科 数学専攻 教授）	科学学習室 21人	協賛：東北大学 数理科学 連携研究センター
3月26日	＜ロクトサイエンスレクチャー＞巨大加速器LHCで探る宇宙 ～Phantom of the Universe～ 講師：花垣和則（KEK教授、ATLAS日本共同代表） 講師：江成祐二 （東京大学素粒子物理国際研究センター 助教）	サイエンスエッグ 83人	共催：KEK
合 計		522人	

※敬称略 略） Kavli IPMU：東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構
NICT：国立研究開発法人情報通信研究機構
KEK：高エネルギー加速器研究機構
ICRR：東京大学宇宙線研究所



南極・昭和基地ツアー

* 昭和基地と全国の科学館を中継したイベント



微小な推力による宇宙の飛行

* 宇宙科学奨励賞受賞者による市民向けの講演会



チベット実験がペバトロンの証拠を発見

* 講演中に観測装置の実物を手にして解説

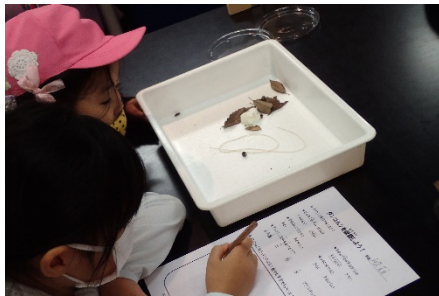


巨大加速器LHCで探る宇宙

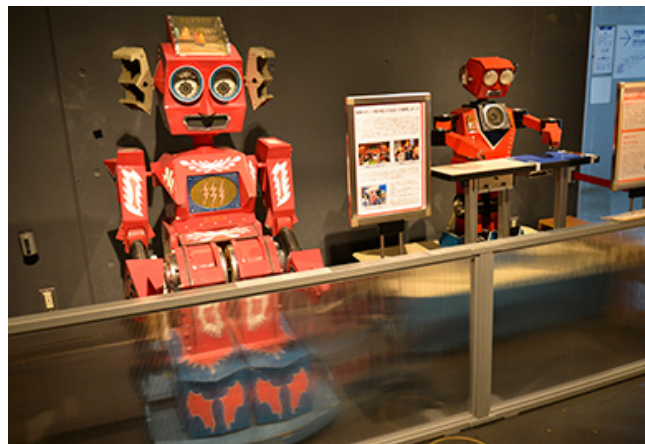
* 花垣氏が会場で解説し、CERN（ジュネーブ）滞在中の江成氏がオンラインで講演

②科学・教育関連団体との連携・交流

科学・教育関連団体	内容
科学の本の読み聞かせの会 「ほんとはんと」	「ろくとはんとのワークショップ」2回実施 (11月3日 参加者:22人、3月20日 参加者:23人)
日本宇宙フォーラム、JAXA、他	「宇宙の日作文絵画コンクール」への協力
公益財団法人 国際医療福祉教育財団	展示室3「しくみの部屋」寄託展示 相澤ロボット 2体 「雷さんロボット ミスタースパーク」 「お絵かきりょうくん」 寄託期間満了につき、覚書を令和8年3月末まで更新 (9月1日)



ろくとはんとのワークショップ
「じっくり観察、ダンゴムシ！」 / 「コップ1ぱいの水で実験」



相澤ロボット
雷さんロボット ミスタースパーク / お絵かきりょうくん

○協力協定締結先との連携

研究から得た知見を広く市民に向けて還元する場を設けるため、協力協定を締結した団体と催し、展示などを行った。感染症拡大に伴い、先方の担当者と開催の有無、開催方法や感染症対策を協議し、可能な範囲で実施した。

関連団体	内 容
東京学芸大学	「夏季教員セミナー」 開催(7月26日～29日)
大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構 (KEK)	★50周年記念シンポジウムで高柳館長が講演(11月10日) 親子向けイベント「素粒子をさがそう」(9月11日) 講演会「巨大加速器LHCで探る宇宙 -Phantom of the Universe-」 (3月26日)
東京大学宇宙線研究所 (ICRR)	サイエンスカフェ「チベット実験がペバトロン of the 証拠を発見 ～銀河 面から史上最高エネルギーのガンマ線を観測～」(1月30日/オンラ イン) 展示物「スーパーカミオカンデ観測データ」配信協力(通年)
東京大学生態調和農学機構 (ISAS)	★大学院生の研究に、館庭への温湿度計の設置と、展示物「ウェ ザーステーション」の過去データ提供で協力 ★学生向けのボランティア制度についての講義と意見交換の場の 提供 農と食の体験塾「大豆編」にて、ダイズ生育レポートを8回発行
国立研究開発法人 情報通信研究機構(NICT)	連携協力協定について令和3年3月31日に有効期間を満了したた め、協定締結を更に5年間更新 講演会「暦と時空 ～宇宙における『基準』とは？～」(6月26日)
自然科学研究機構 国立天文台	講演会「太陽系外惑星に生命の可能性を求めて」(1月22日)
大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立極地研究所	常設展示として「昭和基地ライブ映像」配信協力(通年) 国立極地研究所主催イベント「南極・昭和基地ツアー！～国立極地 研究所南極・北極科学館連携機関へ生中継2021～」を開催(7月31 日)
学校法人 自由学園	工作教室「JIYUサイエンススクール 回転漢字パズルを作ろう」(8月 14日、15日) ★生涯学習講座「自由学園リビングアカデミー」来館時に展示室4・ 5を解説(11月20日)
武蔵野大学	武蔵野大学しあわせ研究所に当館の4人のスタッフが特別研究員と して所属し、村澤教授、学生とともに新しいワークシートの開発を 行った

★: 協力したイベント



○協議会等における活動

科学、地域に関連した博物館協会・協議会の総会・研修会・交流会といった活動に参加。また、機関誌や研究会での情報発信や加盟館イベント情報等の掲示協力を行った。

なお、今年度は全国科学館連携協議会関東ブロックの幹事館を務めた。

日本博物館協会(日博協)	館長会議(オンライン)参加 新型コロナウイルスが博物館に与えた影響についての緊急アンケートに協力
全国科学博物館協議会(全科協)	総会(オンライン)参加 第29回研究発表大会(オンライン)にて、新型コロナウイルスによる活動制限を受ける中でのボランティアや市民団体との連携について口頭発表 全科協ニュースvol.51に寄稿
全国科学館連携協議会(連携協)	総会・幹事会(オンライン)参加 関東ブロック会議を幹事館として開催(オンライン)
東京都博物館協議会	総会(書面開催)参加 「東京都博物館協議会会報」No.125、126に寄稿
三多摩公立博物館協議会	総会(書面開催)参加 協議会出席(1回) 機関誌「ミュージアム多摩」43号に寄稿
JPA関東プラネタリウムWGオンライン 研修会2021 JPA関東	特別座談会「河原郁夫先生とプラネタリウム」司会進行
日本ミュージアム・マネジメント学会 第26回大会 ポスターセッション	ポスターセッション イベント型のオンライン事業の取り組み事例について

2、地域拠点事業

2-1、地域の交流拠点活動
2-1-1、地域連携による活動

○ 多摩六都圏域における連携・交流

連携先	内 容
東大農場・演習林の存続を願う会	★東大農場・演習林昆虫調査支援(2回) ※館庭植生調査は新型コロナウイルスの影響で実施依頼せず
農と食の体験塾「大豆編」実行委員会	オンラインにて開催(5月25日～1月18日)講義5回、東大生態調和農学機構からのダイズ生育レポート8回、大豆図鑑作成等オンラインシンポジウムの開催に協力(10月30日)
明治薬科大学 セルフメディケーション学研究室	健やか身体づくりプロジェクト 「オンライン健やかカラダづくり」(5月23日) カプラ®と脳の活性化に関する教室を共催 「頭と指先を使って健康に！～造形ブロック「カプラ®」1ヶ月体験～」(10月16日、11月13日) 「セルフメディケーション学研究室 第9回公開シンポジウム2021」講演(11月27日)
小平市環境部環境政策課	★環境学習講座「落ち葉の下のミクロの世界をのぞいてみよう」共催(2月11日)
清瀬市市民環境部環境課	★「きよせの環境・川まつりOnline」に魚の展示の動画を出演(1月20日～)
西東京市教育委員会	★西東京市の小学校向け東大田無演習林観察会に協力(新型コロナウイルスの影響で学校の利用時期変更のため実施なし)
西東京市教育部社会教育課	「科学の視点で考古学～土器のくぼみ(圧痕)から植物を調べる～」を実施(7月11日)
西東京市生活文化スポーツ部 スポーツ振興課	★東京2020パラリンピック「採火」収録に協力。8月20日西東京市役所webサイトにて動画公開
小平市・東村山市・清瀬市・東久留米市・西東京市立図書館	各市図書館と多摩六都科学館で「たまろくとしよかんブックセレクション・ジェンダーを考える本」開催。推薦図書を選書・掲出(「ジェンダーを考える本」)(11月5日～12月5日)
西東京市柳沢図書館	★図書館主催の科学ワークショップ「マメもいろいろ～豆図鑑をつくらう」に講師を派遣(11月6日)
西東京市柳沢公民館	親子で楽しむ講座「武蔵野台地の地形・地質」(8月18日)、「川にすむ魚について」(9月4日)を実施
西東京市谷戸公民館	子ども向け自然観察講座「石の話を聞いてみよう」を実施(9月20日)
西東京市田無公民館	予防災害講座にて、星空解説後、仙台市天文台制作の「星よりも遠くへ」の上映ならびに番組紹介(12月5日)

★:協力したイベント

連携先	内 容
小平市中央公民館	8月11日 〈星の探し方〉夜空に見えているものの種類分けと紹介、星座早見盤の制作と使い方の練習 8月12日 〈星について詳しく知ろう〉分光器の制作(星の材料の調べ方)、星の一生、質問タイム ※2日間、午前午後で合計4回実施
くるねっと	★多摩六都科学館ツアーと顕微鏡観察体験を実施(9月22日) ★くるねっとと特別講演「星空から私たちが学んだこと〜ビッグバン・ブラックホール・ETの世界〜」 講師:高柳館長、会場:東久留米市民プラザホール(10月24日)
グローブライド株式会社	オンライン自然観察会 「川にすむ魚の種類を見てみよう!」 「見てみよう!楽しい川遊び」 「プロに学ぶ!安全・楽しい川釣り!」
シチズン時計株式会社	展示物提供(平成28年6月〜)
株式会社 J:com	★北多摩TOKYOアニメラリー「続・TAMA☆ろくと巡礼物語!」 スタンプポイントとして協力 (10月15〜12月12日)
六都なおさち	西東京市のニイクラファームと連携した「大人のためのハーブ講座(秋のハーブと調味料編)」を共催(10月20日、27日)

★:協力したイベント



科学の視点で考古学
〜土器のくぼみ(圧痕)から植物を調べる〜



田無公民館「予防災害講座」



大人のためのハーブ講座



くるねっと“多摩六都科学館ツアー”
顕微鏡観察体験



くるねっと 館長講演

2-1-2、多文化共生のとりくみ

文化庁「令和3年度地域と共働した博物館創造活動支援事業」の助成を受け、博物館等における多文化共生の取り組み実態調査、科学館の多文化共生および多言語化のサービス向上のための環境整備、地域在住外国人向けの特別プログラムの開発・実践・評価を実施した。

多文化共生のとりくみ全般について、YSCグローバル・スクールのピッチフォード理絵氏に協力いただいた。

【国内調査】 ※敬称略

開催日	調査内容	対応者
12月24日	都内の多文化共生先進事例 ヒアリング調査	港区国際交流協会 平野智子、田栗春菜
令和4年 1月13日	都内の多文化共生先進事例 ヒアリング調査	世田谷区教育委員会 長倉美紀
12月16日	小平市の多文化共生関係団体 へのヒアリング調査	大竹博文、長谷部成美（小平市地域振興部 文化スポーツ課）、河原順一（小平市国際交流協会（KIFA）事務局長）
12月17日	西東京市の多文化共生関係団体 へのヒアリング調査	西東京市生活文化スポーツ部 文化振興課 職員 田辺俊介（NPO法人 西東京市多文化共生センター 副代表理事）、竹村正和（NPO法人 西東京市多文化共生センター 理事）
12月23日	清瀬市の多文化共生関係団体 へのヒアリング調査	小田島、増渕（清瀬市企画部企画課）、林（清瀬国際交流会）
12月23日	東村山市の多文化共生関係団体 へのヒアリング調査	市村僚子（東村山市市民部市民相談・交流課）
令和4年 1月18日	東久留米市の多文化共生関係 団体へのヒアリング調査	瀬戸口恵美、神藤利三（東久留米市市民部生活文化課）、田淵陽子（東久留米国際友好クラブ）

【モニター調査】

開催日	開催テーマ	主催/会場	参加者数
8月21日	モニター調査	館内、プラネタリウム	21人
12月12日	モニター調査	館内、プラネタリウム	10人

【研修・プログラム・報告会等】 ※敬称略

開催日	開催テーマ	講師・監修他	参加者数
8月19日 10月10日	やさしい日本語で黒目川の魚を観察しよう （2日間実施）	【講師】 東久留米ほとけどじょうを守る会：豊福正己、東久留米川クラブ：小松原昌男、竹内秀夫、多摩六都科学館 【制作】 武蔵野美術大学芸術文化学科 冊子デザイン： 井富有音、梨本奈那、長谷川華蓮 映像記録： 石崎美智、鈴木藍 【監修】 武蔵野美術大学芸術文化学科 杉浦幸子教授、米徳信一教授	10組20人 10組20人
9月26日 12月5日	やさしい日本語でプラネタリウムをたのしもう （2日間実施）	【解説】 多摩六都科学館	73人 53人
11月28日	キッチンでカラーマジック実験～身近なものの性質を調べよう～（2回実施）	【講師】 YSCグローバル・スクール：平野亜弥、多摩六都科学館 【協力】 YSCグローバル・スクール：スタッフおよび生徒の皆さん	23人



【講師派遣、研究発表】

開催日	開催テーマ	連携先	参加者数
6月5日	『「やさしい日本語」がもたらす科学館の多文化共生推進の可能性 ～多摩六都科学館における「やさしい日本語」職員研修の事例から～』を発表	日本ミュージアム・マネジメント学会 研究発表大会	110人
7月3日	東京女子大学学芸員養成課程博物館実習「やさしい日本語と博物館」	東京女子大学	10人
9月16日	令和3年度市町村国際交流協会等ネットワーク会議「当館の事例紹介」	福島県国際交流協会	34人
令和4年 2月21日	令和3年度学芸員技術研修会「ユニバーサル・ミュージアムⅡ（やさしい日本語）」会場：福岡市美術館	「博物館と医療・福祉のよりよい関係づくり」の構築に向けた博物館マネジメント人材 育成事業実行委員会（九州産業大学美術館他6館）	18人

【制作物等】

- 多摩六都科学館webサイトへのやさしい日本語を用いた情報発信（毎月イベント情報を公開）
- 日本語/中国語、日本語/韓国語によるガイドブック制作（令和4年2月発行）
- みどころマップの多言語化（令和4年3月発行）
 - ・5つの展示室の多言語化
 - ・日本語、やさしい日本語、英語、中国語、韓国語
- 低学年、高学年向けワークシートの新規開発（令和4年3月発行）
 - ・低学年「自転車」、高学年「月」をテーマとしたワークシートを開発
 - ・大学しあわせ研究所として、武蔵野大学グローバル学部と共同開発
 - ・日本語、やさしい日本語、英語、中国語、韓国語
- 令和3年度ミュージアムを中心とした地域の多文化共生推進プロジェクト報告書
- 観察ガイドブック「東久留米の川の魚と仲良くなろう」やさしい日本版・英語版（令和3年8月第1版、10月第2版 発行）



【取材・出版・出演協力】

- ・一般社団法人つながり創生財団「やさしい日本語活用事例紹介」（web/パンフレット）
やさしい日本語でプラネタリウムをたのしもう
https://tabunka.tokyo-tsunagari.or.jp/pdf/yasanichi/14_tamarokuto.pdf（2022.3.10取得）
- ・一般社団法人つながり創生財団「東京都多文化共生ポータルサイト」（web）
れすばす2021年6月号クローズアップ
「多摩六都科学館 科学館が取り組む多文化共生プロジェクト」
https://tabunka.tokyo-tsunagari.or.jp/lespace/close/close_2106.html（2022.3.10取得）
- ・放送大学教材・ラジオ収録協力
一般財団法人放送大学教育振興会『改訂新版博物館教育論』（2022年3月出版）
第13章国際化・地域と博物館のpp.230-231に多文化共生推進プロジェクトの取り組みを取り上げてもらった。また、第13回ラジオ収録においてもゲストとして事例紹介を行った。
- ・玉川大学出版『博物館教育論』（2022年3月出版）
プロジェクトを取り上げてもらった

【ロクトの多文化共生プロジェクトのご紹介】

右のQRコードでアクセスいただくと多文化共生の取り組みについて紹介しています。



2-1-3、多摩北部広域子ども体験塾

「新たなマチの魅力発見！「たまるく まちの探検隊・謎解きミュージアム」」

多摩北部圏域5市(小平市・東村山市・清瀬市・東久留米市・西東京市)在住・在学の小中学生を対象に、コロナ禍の日常環境下において、子どもたちが安全に、自発的にじっくりと取り組むアクティブラーニングを通じて高度な感動体験へとつなげることを目的に謎解きプログラムの企画から運営までを行った。

○夏季プログラムは街歩きプログラムを新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、9月への延期開催に変更したが、感染状況が改善されなかったため中止とした。

○秋季プログラムについては、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、対面プログラムからオンラインプログラムへと実施方法を変更して開催した。

開催日	内 容	場 所	参加者数
7月24日(土)～ 8月31日(火)	夏季プログラム1・2 謎解きまち歩き 多摩北部圏域5市謎解き関連情報展示	多摩北部圏域5市内	中止
10月30日(土)	秋季プログラム1 謎解きプラネタリウム①	オンライン (Zoom)	66組
11月6日(土)	秋季プログラム1 謎解きプラネタリウム②	オンライン (Zoom)	58組
11月6日(土)～ 12月5日(日)	秋季プログラム2 おうちで謎解きミュージアム	オンデマンド (特設ウェブサイト)	3,244人 (延べ人数)

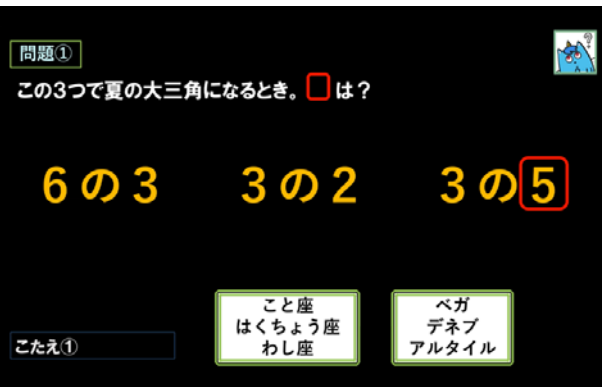
○夏季プログラムの冊子



○秋季プログラム「おうちで謎解きミュージアム」の配布シート



○秋季プログラム「謎解きプラネタリウム」画面



2-1-4、ボランティア会との協働

登録人数:一般105人、ジュニア28人

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般ボランティアは年間を通して展示室での活動を休止した。令和2年度の活動報告等を行う総会は、書面総会とした。活動休止期間が長引く中、2ヶ月に一度、ボランティアやスタッフからのメッセージを記載した「便り」を発行し、当館の広報物とともに、各メンバーに送付した。ボランティアからのメッセージは、メールや手紙などで集め、双方向の情報交換ができるようにし、多摩六都科学館ボランティア会メンバーとしてのつながりを切らさないようにした。

ジュニアボランティアは、来館者との対面活動をせず、広報物作成を行った。

全国科学館連携協議会にて、コロナ期間中に見えてきた、ボランティア活動の意義と重要性について発表した。

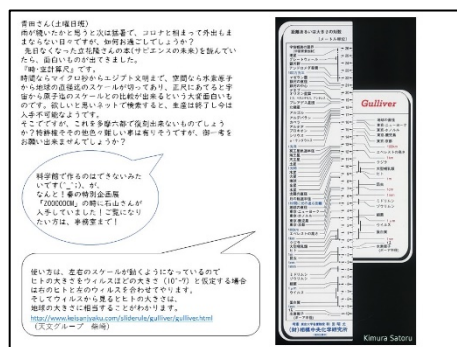
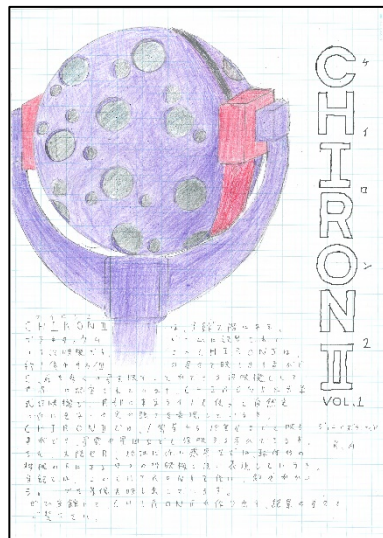
○一般ボランティアの活動

- ・ビオトープの管理、雑木林の整備、展示室5「クマノミ水槽」の清掃、
- ・「クリスマスレクチャー 実験で鉱物・宝石の性質をしらべよう」の講師サポート
- ・自然の部屋の展示物更新、春の特別企画展用アイテム製作、次年度展示物の製作
- ・令和4年4月のNゲージイベントの準備、アマチュア無線、武蔵野市立第六中学校科学部メンバーへの演示など
- ・役員会2回
- ・リーダー会議1回

○ジュニアボランティアの活動

- ・広報ポスター、映像制作
- ・「かえってきたぬりえ、折り紙コーナー」企画・運営・掲示物作成
- ・ジュニアボランティア便りコーナー（エントランス）掲示作成

ジュニアボランティアによるポスター





2-2、地域資源創造・魅力発信活動

○ 常設展示つながるスポット (15ページ参照)

地域とのつながりを目指し、4つの常設展示室にて「連携による展示」を行った。

【からだの部屋】・明治薬科大学セルフメディケーション学研究室(清瀬市)の活動や研究を紹介

【しくみの部屋】・シチズン時計(株)(西東京市)の協力のもと「時計のしくみ」をテーマに更新

【自然の部屋】・圏域のアマチュア研究家～プランクトンウォッチャー:小田部家邦氏～

【地球の部屋】・圏域の英国宝石学協会正会員による宝石コレクション

「美しい宝石の世界 中島コレクターの世界」を展示

・福徳岡ノ場の軽石や青梅市在住の方より寄贈された化石標本を展示

○ 地域資源をテーマとした学習プログラム (41ページ参照)

予約学習プログラムの【展示解説】で、自然の部屋では雑木林について、地球の部屋では武蔵野台地の成り立ちについて理解を深めていただけるような解説を行った。

また、【野外観察】では、東大田無演習林にて季節の動植物の観察を行うプログラムを用意した。1件の申し込みがあったが新型コロナの影響で他のプログラムに振替えることとなった。

○ 地域資源をテーマとしたイベント

黒目川や御岳溪谷、東村山中央公園など地域の自然を観察するプログラムを実施した。

また、地元企業のグローブライド株式会社(ダイワ)と連携し、東久留米市内の黒目川や清瀬市内の柳瀬川で計3回のオンライン自然観察会を実施した。

○ 科学教育のためのコンテンツやプロダクトなどの開発

東久留米市のグローブライド株式会社と連携し、オンライン自然観察会を実施した。

○ 圏域市民を対象とした地域づくりに関するプログラム

・たまろくと[オンライン]市民感謝デー

開催日：令和4年3月5日、6日

2日間、合計6つのオンラインイベントを開催。対象は圏域5市の方限定とした。

開催日	時間	イベント名	応募 件数	参加 世帯数	備考
3月5日	10:30 ～11:30	ロクト☆こども科学Zoom相談 「化石・岩石」	62件	55世帯	
3月5日	14:00 ～15:00	ロクト☆こども科学Zoom相談 「魚・昆虫」	71件	55世帯	
3月5日	19:00 ～20:00	オンライン天体観望会	466件	360世帯	再生回数 874回
3月6日	10:30 ～11:30	ロクト☆こども科学Zoom相談 「ロボット」	73件	52世帯	
3月6日	14:00 ～15:00	ロクト☆こども科学Zoom相談 「宇宙」	94件	67世帯	抽選 90組当選
3月6日	16:00 ～17:00	プラネタリウム解説員のお仕事見学	139件	72世帯	抽選 92組当選
合 計			905件	661世帯	

実施風景（スクリーンショット）

「化石・岩石」



「魚・昆虫」



「宇宙」



「オンライン天体観望会」



「ロボット」 (※非公開ギャラリービュー)



「お仕事見学」



(配信会場の様子)



○ 多摩六都科学館運営連絡協議会

外部から委員を招き、科学館の事業に関して意見を交わす会議体。
今年度より「子どもの貧困(困りごと)」のをテーマとし、各市での取り組みや科学館の現状について意見交換を行った。

※委員名簿は巻末の資料7を参照

	実施日	内 容
第一回	令和3年12月21日(火)	各委員より自己紹介・取組の紹介 多摩六都科学館の取組状況と課題
第二回	令和4年3月8日(火)	多摩六都科学館の取組状況と課題 詳細説明 施策提案

3、マーケティング

3-1、顧客開発

①新規顧客開発

○令和3年度 新小学1年生入学祝招待券の配布

有効期間：令和3年4月1日～令和4年5月31日

新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館のため、令和4年3月末の期限を令和4年5月末まで延長した。

従来から実施している、圏域市の新小学校1年生のお祝いと、初度利用の促進を目的に本人と保護者2人分付きの招待券の配布を継続実施。

圏域市の教育委員会を通して公立小学校73校と、圏域市の国・私立小学校に通う新小学1年生を対象に送付。有効期間を延長したため、中間報告となるが、3月末時点での使用率は14.9%であった。

令和4年3月末時点の圏域各市の使用状況は以下の通り。

	合計	小平市	東村山市	清瀬市	東久留米市	西東京市
配布数	6,106枚	1,762枚	1,136枚	556枚	1,000枚	1,652枚
使用数	912枚	281枚	152枚	56枚	143枚	280枚
使用率	14.9%	15.9%	13.4%	10.1%	14.3%	16.9%

○令和2年度 新小学1年生入学祝招待券の配布

有効期間：令和2年4月1日～令和3年9月30日

新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館のため、令和3年3月末の期限を令和3年9月末まで延長した。

令和3年4月～9月も含めた使用率は13.9%で圏域各市の使用状況は以下の通り。

	合計	小平市	東村山市	清瀬市	東久留米市	西東京市
配布数	6,103枚	1,725枚	1,136枚	625枚	956枚	1,661枚
使用数	849枚	278枚	87枚	55枚	121枚	308枚
使用率	13.9%	16.1%	7.7%	8.8%	12.7%	18.5%



○東京・ミュージアムぐるっとパス2021

販売期間: 令和3年4月1日～令和4年1月31日
利用期間: 令和3年4月1日～令和4年3月31日
ぐるっとパスを利用したの来館者は805人。
(令和元年度: 1,907人、令和2年度: 19人)



②サポーター制度

多摩六都科学館の活動主旨に賛同してくださる個人や団体・企業に、科学館の運営をサポートしていただく制度として、4月より開始。

金額: 団体会員 一口 1万円～、 個人会員 一口 5千円～
期間: 令和3年4月1日～令和4年3月31日
会員: 個人会員16人、団体会員3件



3-2、市場調査

	方 法	収集数
利用者アンケート	全利用者の約1%を目安に直接声掛けによるランダムサンプリングで調査を実施。感染症対策のため紙アンケートは休止し、タブレット端末および利用者自身の端末からQRコードで直接アクセスできるようにした。調査項目は前年度のものと同等とし、経年変化も随時確認している。 結果は巻末の「利用者アンケート集計」参照。	584件
非利用者アンケート	今年度は実施せず (単年で経年変化を見る必要がないため)	

3-3、広報・PR活動

①紙媒体の活用

「ロクトニュース」は毎号約20万部を発行し、圏域以外の近隣地区にも情報発信を広げることができた。企画展等の案内チラシは発行せず、ロクトニュースの内容を充実させることで、周知を図った。

4月から投影した「全編生解説プラネタリウム ノチウ」は大人の客層も見込めたため、専用チラシを作成し、ぐろっとパス関連施設99カ所に発送し、普段行き届いていないエリアまで情報を広げることができた。

多文化共生推進プロジェクトでは、年間スケジュールを記載したイベントのチラシ、昨年度作成した日本語/英語の二か国語ガイドブックの中国語・韓国語版を作成し、日本語教室や多文化関連施設等に積極的に広報活動を行い、対象者に直接情報が届くよう工夫した。

【ロクトニュース】

- ・2021.5,6月…VOL.111／201,000部
- ・2021.11,12月…VOL.114／201,500部
- ・2021.7,8月…VOL.112／201,000部
- ・2022.1,2月…VOL.115／200,000部
- ・2021.9,10月…VOL.113／200,500部
- ・2022.3,4月…VOL.116／199,000部



【イベントチラシ】

- | | |
|-------------------------|---------|
| 4月 全編生解説プラネタリウム ノチウ チラシ | 3,000部 |
| 1月 市民感謝デー チラシ | 60,000部 |
| 2月 入学祝招待券 リマインドチラシ | 7,500部 |

【4つ折りリーフレット(日本語版)】

年間 40,000部発行
※圏域各市の転入者にも配布

【星空案内】

隔月2,000部発行 ※A4両面印刷で館内配架

【4つ折りリーフレット(英語版)】

年間2,000部発行



【多文化共生推進プロジェクトイベントチラシ】

- | | |
|---------------------|--------|
| 7月 やさしい日本語イベントチラシ | 5,000部 |
| 10月 やさしい日本語イベントチラシ2 | 5,000部 |

【二か国語 多摩六都科学館ガイドブック (中国語・韓国語)】

- 3月 各2,500部発行
※多文化関連施設他、各市、協力先などにも配布



②ウェブ媒体の活用

公式ウェブサイトの年間ユーザー数は約82万人で、前年度比32%増、新規ユーザーは前年度比31%増であった。日々状況が変わるなか、迅速に情報を更新し、最新の情報を提供することに努めた。毎日トップページに混雑状況を随時更新し、紙媒体でも周知するなど、密集回避の対策も行った。



ロクトニュース114号紙面



感染拡大防止へのご協力のお願い

③その他広告媒体の活用

媒体	実績
広告掲載	J-com、FM西東京 テレビ年賀状 はなバス第4北ルートに車内広告 エフエム西東京 842通信 西東京市公共交通ガイド
案内広告・標識	花小金井駅から多摩六都科学館への道路等に掲出 ・東京電力柱 11本 ・消火栓標識 3本
案内看板	新青梅街道「多摩六都科学館入口」交差点に3ヶ所掲示 東京街道と科学館通りの交差点に掲示(小平市設置) 東京街道 田無北芝久保郵便局前に1ヶ所掲示
正門横看板	企画展の紹介、常設展示室の紹介
アウトリーチ	東京観光情報センター依頼のワークショップ「ビー玉顕微鏡をつくろう」をエキュート立川にて実施(10月24日)

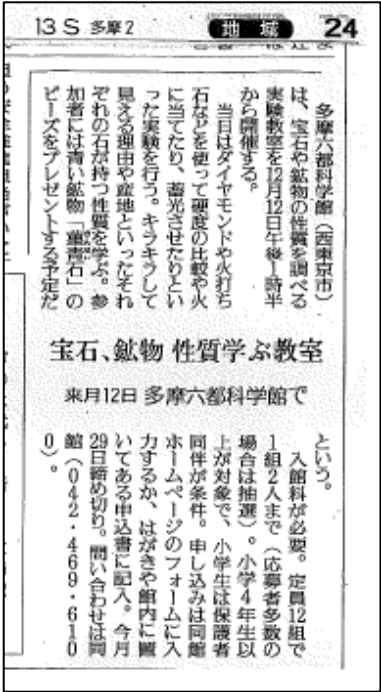
④マスメディア等の活用

区 分	実 績
新聞	22回(記事 4件、告知記事 18件)
雑誌ほか	55回
テレビ放送	6回
ラジオ放送	3回
WEB	22回

※いずれも確認がとれている回数



読賣新聞(令和3年6月2日)



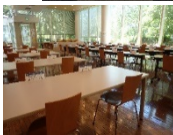
読賣新聞(令和3年11月26日)

名 称	実 績
圏域市への記事掲載	掲載回数 合計 67回 小平市 東村山市 清瀬市 東久留米市 西東京市
プレスリリース	年間 10回実施

4、運営管理

4-1、チケット発券・利用案内

(1) 利用者サービス

名 称	実施内容
チケット発券	・受付時の利用案内相談 ・混雑対応 ・発券管理
料金収納・精算	・利用料金および年間フリーパス、サポーターの料金収受 ・プログラム参加費等雑収入の収受 ・精算 ・集計
団体予約管理・受付	・団体の予約受付 ・予約管理 ・臨時休館中の予約団体への連絡および日程変更の調整
館内案内 (コンシェルジェ)	・初度利用者に対する館内案内及び利用案内 ・イベント案内や概要説明
付帯サービス	・実地踏査対応 ・団体の出迎え、誘導 ・団体の昼食場所の時間調整 ・ベビーカー、車椅子の貸出し ・傘立ての設置収納 ・コインロッカー管理 ・季節の装飾 (ハロウィン、節分等適宜)  
感染症拡大防止対策	・クレジット決済および電子マネーの運用 ・休憩室の座席削減および対面利用の防止 ・整列用距離確保の足元目印設置 ・手指消毒マスク着用確認 ・飛沫防止シールド設置    

4-2、安全管理業務

(1) 安全管理マニュアルの遵守

安全管理関連マニュアルを整備した。
また、全スタッフに防災ポケットガイドを配布し、常時携帯するように指示。

(2) 自衛消防訓練の実施

令和3年4月15日 ： 総合防災訓練実施
令和3年9月3日 ： 総合防災訓練実施

4-3、設備管理業務

(1) 清掃業務

ビル管理法その他関係法令を遵守し、施設内の清掃業務を行い、良好な安全衛生の維持管理と建物の保持を実施。

- ・毎日館内全てを見回り、掃き掃除・水拭きを行い常時清潔を保つとともに、整理・整頓及びゴミ処理等を実施。
- ・仕様書に基づき、場所毎に毎月又は隔月で、洗浄機器や薬品等を使用し清掃を実施。

業務内容		実施日
日常清掃	随時館内全てを見回り、掃き掃除・水拭きを行い常時清潔を保つとともに、整理・整頓及びゴミ処理等を実施。	毎日実施
定期清掃	床面ワックス清掃	年12回 4月9,26日、5月10,24日、6月7,21日、7月5,19日、8月10日、9月6,21日、10月4,18日、11月8,24日、12月6,20日、1月11,24日、2月7,21日、3月7,22日
	カーペットクリーニング	年1回 11月8日
	ガラス清掃	年2回 9月6日、11月8日(シースルーEV)、3月7日
	窓枠サッシ	年1回 11月24日
	天井・壁面	年6回 4月9,26日、6月7,21日、8月10日、10月4,18日、12月6,20日、2月7,21日
	照明器具・誘導灯・外灯・ブラインド	年1回 11月24日
	屋上・倉庫・機械室・電気室	年6回 5月10日、7月5日、9月6日、11月4日、1月11日、3月7日
	排水溝	年1回 5月17,31日
	空調吸い込み・吹き出し・污水配管・換気扇清掃	年1回 11月8,24日
	外壁清掃	年1回 11月8日
	消耗品(ペーパー・石鹸・ゴミ袋等)補充	適宜

※回数と日数が異なる点検は作業を数日に分けて実施

(2) 附帯設備保守管理業務

監視業務、設備保守点検業務をメーカーに委託し、その点検状況を監視・検証を行い、設備の機能を常に良好な状態を保つとともに、事故の防止及び早期発見に努めた。

業務内容	実施日
エレベータ保守点検業務	年4回 5月26日、8月25日、11月8日、2月14日
車椅子用リフトの保守・点検	年1回 11月4日
自動ドア保守点検業務	年3回 7月12日、11月8日、3月7日
機械警備業務	常時



(3) 設備運転保守管理業務

通常運転、監視業務、設備保守点検業務は、必要な資格を持つ技術者が常駐し、設備の機能を常に良好な状態に保つとともに、事故の防止及び早期発見に努めた。

業務内容	実施日
電話交換機保守点検業務	年10回 5月14日、6月11日、7月13日、9月10日 10月8日、11月9日、12月14日、1月11日 2月8日、3月8日
自家用電気工作物	年1回 11月15日
自家用発電機定期点検	年2回 10月11日、3月14日
電気時計設備	年2回 6月28日、1月11日
ITV設備点検	年2回 6月21日、12月13日
消防設備	年2回 6月28日、1月17日
スクリー式冷凍機	年4回 5月17日、9月6日、12月13,20日、3月22日
スクリー式冷凍機安全弁	年1回 12月13,20日
アイスチラー点検	年1回 3月22日
冷却塔整備	年1回 9月6日、3月22日
ガスヒートポンプ	年1回 9月13日
空調機点検	年2回 6月7日、11月22日
各種空調機中性能フィルター交換及び廃棄処分	年1回 3月14日
第二種圧力容器整備	年1回 11月22日
雨水処理装置点検	年2回 8月26日、2月10日
濾過装置保守点検	年2回 8月26日、2月10日
中央監視装置点検	年1回 7月28日、12月13日
霧発生装置	年1回 5月13日
防火対象物定期点検	年1回 9月24日
建築設備定期点検	年1回 9月24日
特殊建築設備調査	3年に1回 ※次回令和4年予定

※回数と日数が異なる点検は作業を数日に分けて実施

(4) 環境衛生管理業務

- ・法令に基づきすべての水回り設備・空調設備・その他の検査を実施。
- ・害虫の生息調査を毎月実施し必要に応じ駆除を実施。

業務内容		実施日
空気環境等の測定		年6回 5月18日、7月22日、9月30日、11月30日 1月20日、3月25日
飲料水の水質検査		年2回 7月14日、1月12日
雑用水の水質検査		年6回 5月28日、7月14日、9月13日、11月8日 1月12日、3月7日
残留塩素の測定		毎日1回実施
受水槽等の 清掃・点検	受水槽	年1回 5月31日
	雑用水槽	年1回 5月31日
	汚水槽	年3回 5月17,31日、10月11日、2月14日
	雑排水槽	年3回 5月17,31日、10月11日、2月14日
	雨水槽	年1回 5月17,31日
	湧水槽	2年に1回 5月17,31日
	柵清掃作業	年1回 5月17,31日
害虫の駆除・生息調査		年12回 4月15日、5月20日、6月14日、7月15日 8月19日、9月16日、10月21日、11月18日 12月20日、1月20日、2月17日、3月17日
害虫の駆除・レストラン厨房		年2回 6月14日、12月20日

※回数と日数が異なる点検は作業を数日に分けて実施

(5) 警備・安全管理業務

巡回業務、緊急時の処置を実施。常時2人以上の警備員が常駐し、警備業法その他関係法令を遵守し、火災・盗難・不法行為・事故等の防止を図り、施設の秩序維持、利用者の安全管理を図った。

(6) 廃棄物運搬処理業務

ごみの分別収集、粗大ごみの保管を実施、多摩六都科学館から排出されるごみ等の収集運搬処分を行い、衛生的な環境を維持した。

- ・可燃物 3回／週
- ・不燃物 1回／週
- ・資源物 2回／週
- ・粗大ごみ 都度

(7) 館庭植栽業務

科学館の館庭及び雑木林の樹木・植栽等を管理し、枯木の倒壊や枯枝の落下等による事故等がないよう安全対策に努めるとともに、美観を配慮した維持管理を実施。

また、夏季にかけては管理棟南面にグリーンカーテンを設置し、館内温度の上昇の防止を図った。

- ・宇宙桜の樹勢回復のための剪定
- ・館庭花壇やプランターへの生花装飾 2回
- ・館庭樹木の剪定
- ・グリーンカーテンの設置
- ・朽ちたケヤキの根の撤去
- ・その他随時



朽ちたケヤキの根の撤去



アキニレ剪定前



ケヤキ剪定前



宇宙桜剪定前



アキニレ剪定後



ケヤキ剪定後



宇宙桜剪定後

(8) 駐車場管理業務

駐車場及び駐車場施設、精算機等の適切な管理に努めた。

科学館周辺道路において、利用者の駐車車両の交通誘導等を円滑に行い、利用者及び近隣住民の安全確保並びに交通渋滞の防止に努めた。

例年であればゴールデンウィークや夏休み等の繁忙期には、臨時で警備誘導員を配置するが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で混雑はなく、配置することはなかった。

- ・毎朝、駐車場及び駐車場施設の清掃を実施するとともに、駐車場の開錠・施錠を実施。
- ・全ての投影が満席となった際には、駐車場入り口でその旨を伝え、入館後のキャンセルやクレームの発生を未然に防いだ。

(9) その他

休憩室からエレベータ3号機に至る通路のガラスがひび割れたため、有限会社カドサワに依頼し12月13日(月)にガラスの交換作業を行った。ガラスには飛散防止フィルムを施した。



赤丸箇所にひび割れが生じた



ガラスのシーリング作業

Ⅲ 収支報告

様式第5号

収支決算書（令和3年度）

(収入)			(単位:千円)
項 目	金 額	内 容	
①指定管理委託料	277,296	指定管理料	
②利用料金収入	82,202	70,591	入館観覧料、前売券、年間フリーパス
		11,611	駐車場
③その他収入	18,245	教室参加費、ラリーカード発行、サポーター、ぐるっとパス精算金、多文化共生推進事業、多摩北部広域子ども体験塾、他	
④組合還元金	0	利用料金売上の9千万円超の3割5分	
合 計	377,743		

(支出)			(単位:千円)
項 目	金 額	内 容	
①管理運営人件費	168,611	人件費、福利厚生費、通勤交通費	
②運営事務費	11,403	消耗品、保険料、通信運搬費等	
③科学館事業費	50,231	常設展示運営・保守、ドームコンテンツ費、企画展・講座経費等	
④地域拠点事業費	157	ボランティア事業・サポーター事業・連携事業等に係る経費、他	
⑤マーケティング事業費	10,924	広報活動費、印刷媒体作成発送費、ホームページ運用費等	
⑥施設維持管理に係る経費	69,861	維持管理業務委託費、その他施設管理費	
⑦駐車場運営管理業務に係る経費	5,259	運営管理業務費、整備・消耗品費、パーキングシステム経費等	
⑧光熱水費等	23,176	電気、ガス、水道料金、臨時燃料、他	
⑨その他	938	新型コロナウイルス感染防止対策	
⑩公租公課	18,185	預り消費税、印紙税	
⑪一般管理費	18,998	本社 スタッフ支援、給与計算、経理事務、情報システム管理等	
合 計	377,743		

収支報告明細

令和3年度 多摩六都科学館指定管理者 収支報告

項 目		内 容	予 算	実 績	差 分
(A) 収入合計 (税込)			381,826	377,743	-4,083
① 指定管理料			277,296	277,296	0
② 利用料金収入			85,420	82,202	-3,218
	入館観覧料等	年間フリーパス・前売券含む	72,300	70,591	-1,709
	駐車場使用料		13,120	11,611	-1,509
	組合還元金		0	0	0
③ その他の収入			19,110	18,245	-865
	企画展・教室参加費・フリーカード発行費		1,500	1,036	-464
	サポーター		200	425	225
	ぐるっとバス共通チケット精算金		200	484	284
	監修料、館内撮影料、他		210	1,049	839
	助成金事業	多文化共生事業、多摩北部広域子ども体験塾、他	17,000	15,251	-1,749
項 目		内 容	予 算	実 績	遂行率
(B) 支出合計			381,826	377,743	-4,083
① 管理運営人件費			172,980	168,611	-4,369
	管理運営人件費(アルバイト含)		146,300	143,686	-2,614
	福利厚生費	社会保険料、福利厚生費	21,400	18,914	-2,486
	通勤交通費		5,280	6,011	731
② 運営事務費			13,320	11,403	-1,917
	賠償責任保険料	施設賠償保険	220	148	-72
	旅費交通費	車両燃料を含む	330	86	-244
	事務用品費		520	482	-38
	消耗品費	コピー用紙、トナー、他	270	307	37
	印刷費	封筒、名刺、大型プリンター用紙・インク等	270	404	134
	通信費・運搬費・受信料	電話、郵便、宅配便、TV受信料	1,450	1,596	146
	事務機器等リース(定額払い)	印刷機、東芝複合機、ノートPC、プリンタ	600	861	261
	カウンター式複写費(C5002) リース・印刷費	リース料および印刷費	750	446	-304
	館用車費用	リース、点検、修理、他	250	254	4
	キャンセルレス決済手数料		1,000	691	-309
	手数料(ANA Digital Gate、他)	委託手数料、証明書発行手数料、他	180	253	73
	ユニフォーム	補充	210	0	-210
	会費・負担金	団体会費、学会費、運営連絡協議会謝礼	520	384	-136
	図書費・研修費	新聞、書籍、外部研修、講習・セミナー等参加費	850	528	-322
	現金運搬委託費(アサヒセキュリティ)		1,350	1,313	-37
	発券機借上げ・保守点検	リース料、修繕、消耗品、保守	3,450	2,848	-602
	会議費・交際費		300	107	-193
	運営事務雑費	衛生用品、生花、求人広告、館庭・事務室雑費、他	800	695	-105
③ 科学館事業費			58,428	50,231	-8,197
	常設展示		5,740	6,597	857
	常設展示品・機材	展示物部分更新、ラボ機材	1,440	1,495	55
	保守・修理		3,200	4,706	1,506
	クイズラリー諸経費	ICカード、インクボン、景品等	1,100	396	-704
	特別展示学習事業		9,750	7,800	-1,950
	春の特別企画展(令和3年3月開始分)		350	1,345	995
	夏の特別企画展		4,000	4,469	469
	秋の企画展		1,000	827	-173
	冬の特別イベント		1,400	1,103	-297
	春の特別企画展(令和4年3月開始分)		2,500	0	-2,500
	ミニ企画展		500	56	-444
	天文・映像体験学習事業		19,040	15,493	-3,547
	ドーム映像コンテンツ番組		9,600	7,057	-2,543
	保守・修理		9,240	6,871	-2,369
	消耗品費		100	107	7
	備品費		100	1,458	1,358
	講座型学習事業		23,898	20,341	-3,557
	講座・教室・イベント機材		1,100	1,741	641
	委託費	ラボ・事業の一部委託	7,438	6,457	-981
	講師謝礼	講座・講演会等講師謝金(交通費含む)	500	481	-19
	観察会・観望会(昆虫標本作り、相談会、他)		170	141	-29
	館外活動保険料		30	16	-14
	サイエンスカフェ・サイエンスレクチャー	消耗品、他	60	1	-59
	助成金事業	多文化共生推進事業、子ども体験塾、他	14,400	11,405	-2,995
	その他	体験交流事業スタッフ交通費、講師用お茶弁当代	200	99	-101



項 目	内 容	予 算	実 績	遂行率
④ 地域拠点事業費		2,920	157	-2,763
ボランティア事業		1,020	11	-1,009
ボランティアワークショップ費		500	0	-500
ボランティア運営費		400	0	-400
ボランティア保険		120	11	-109
サポーター運営事業		100	0	-100
外部組織との連携事業		100	11	-89
圏域市民感謝デー・感謝ウィーク		1,700	135	-1,565
⑤ マーケティング事業費		12,130	10,924	-1,206
マーケットリサーチ諸経費(営業・広報活動費)		100	1	-99
広報費、印刷費		11,930	10,695	-1,235
科学館ニュース・ポスター	デザイン・印刷費・発送費	10,140	9,607	-533
館案内、星空案内、チラシ、他		700	379	-321
固定広告	電柱・消火栓広告	670	426	-244
新聞・雑誌・Web広告		220	74	-146
その他	備品、消耗品、他	200	209	9
ホームページ運用維持管理費(WEB管理・更新)		100	228	128
⑥ 施設維持管理に係る経費		67,980	69,861	1,881
維持管理業務委託費(再委託業務)		62,110	61,873	-237
清掃業務	日常清掃、定期清掃、維持管理消耗品	25,706	25,706	0
設備運転保守管理業務	2ボスト配置	13,464	13,464	0
環境衛生管理業務	選任業務、空気環境、水質、残留塩素、受水槽清掃	2,436	2,436	0
警備・安全管理業務		7,947	7,947	0
廃棄物処理業務		422	422	0
付帯設備保守点検業務	EV、自動ドア、電話交換機、他付帯設備保守点検	11,722	11,722	0
廃棄物処理業務(依頼分)		413	176	-237
その他施設管理費		5,870	7,988	2,118
レンタル費	AED、便座クリーナー、マット、他	800	726	-73
施設維持管理改善費用		460	0	-460
照明交換	管球費	160	0	-160
館庭樹木・植栽等管理業務		1,450	1,925	475
修繕費		3,000	5,337	2,337
⑦ 駐車場運営管理業務に係る経費		5,700	5,259	-441
駐車場運営管理業務		4,500	4,633	133
駐車場警備誘導業務		200	0	-200
駐車場整備・消耗品費	駐車券、ロール紙等	200	156	-44
パーキングシステムリース費	保守含む	800	470	-330
⑧ 光熱水費等		23,850	23,176	-674
電気		20,400	20,661	261
上下水道		2,800	1,811	-989
ガス		550	701	151
その他	灯油等臨時燃料、水	100	3	-97
⑨ その他(新型コロナウイルス感染防止対策費、他)		1,500	938	-562
感染症対策:抗菌コート		500	701	201
感染症対策:その他(ゴム手袋、マスク、フェイスガード、他)		1,000	237	-763
⑩ 公租公課		17,348	18,185	837
消費税	預かり消費税-仮払い消費税の差額を計上	17,338	18,181	843
印紙税		10	4	-6
⑪ 一般管理費		5,670	18,998	13,328
本社 スタッフ支援、給与計算、経理事務等		5,670	12,984	7,314
サポート業務、PC利用料		0	6,014	6,014

資料1

① 参加型体験プログラム参加状況

＜実験/入門的内容＞

◎は新規プログラム

プログラム名	開催タイプ	会場	日数	参加者数
オンラインサイエンスショー「錯視であそぼう！」	事前	オンライン	2	55組 110
オンラインサイエンスショー「“風船”実験大集合」	事前	オンライン (You Tube)	1	再生回数 964
ひえひえ！冷却パックをつくろう	当日	科学学習室	1	36
粘土でつくろう！粘度が変わるふしぎ物体	当日	科学学習室	2	72
合 計			6	1,182

※ 1組2人、再生回数を人数として換算

＜実験/発展的内容＞

プログラム名	開催タイプ	会場	日数	参加者数
クリスマスレクチャー 実験で鉱物・宝石の性質をしらべよう	事前	科学学習室	1	20
＜多文化共生推進プロジェクト＞ キッチンでカラーマジック実験 ～身近なものの性質を調べよう～	事前	科学学習室	1	23
合 計			2	43

＜工作/入門的内容＞

◎は新規プログラム

プログラム名	開催タイプ	会場	日数	参加者数
富士山のかんたん立体地形模型を作ろう！	事前	科学学習室	2	27
スマホでも使える！レーウエンフックの顕微鏡をつくろう	当日	科学学習室	1	37
妖怪ドロリンスライムをつくろう	事前	科学学習室	1	22
親子の造形ワークショップ つくってあそぼう	当日	イベントホール	1	33
起きあがるたまごを作ろう ◎	当日	科学学習室	2	96
水玉が転がる迷路をつくろう！ ◎	当日	科学学習室	2	72
キッて、ヒラいて、いろんなカタチ「一刀切り」してみよう！	当日	科学学習室	3	171
「ツースークルローラー」を作ろう！	当日	科学学習室	2	76
ほかほかカイロをつくろう	事前	科学学習室	2	97
鉱物ペンダントづくり	事前	科学学習室	1	26
この色はどこから？ふしぎなシート「偏光板」で遊ぼう！	事前	科学学習室	2	114
ビー玉けんぴきょうをつくろう 入門コース	当日 事前	科学学習室	4	242
木製ブロック「カブラ®」で遊ぼう！ ◎	当日	展示室2 「KAPLA®ひろば」	1	27
鉱物で万華鏡をつくろう	事前	科学学習室	1	24
鉱物でサンキャッチャーをつくろう ※5月1、2日は臨時休館のため中止 ◎	事前	科学学習室	2	48
だんごむしとあそぼう	事前	科学学習室	1	10
＜博物館実習＞ 「ビュンビュンむし」をつくって鳴らそう！	当日	科学学習室	2	62
合 計			30	1,184

＜工作/発展的内容＞

◎は新規プログラム

プログラム名	開催タイプ	会場	日数	参加者数
大人も子どもも夢中！ カブラ®大会200ピース部門に参加しよう！	事前	科学学習室	1	11
大人も子どもも夢中！ 作品を作ってカブラ®大会に参加しよう！ ◎	事前	イベントホール	1	19
頭と指先を使って健康に！ ～造形ブロック「カブラ®」1ヶ月体験～ ◎	事前	科学学習室	2	11
＜QuaQuaワークショップ＞ 自然と科学とデザイン	事前	イベントホール	2	64
JIYUサイエンススクール 回転漢字パズルを作ろう ◎	事前	科学学習室	2	80
地球の小さな実物標本箱をつくろう ◎	事前	科学学習室	1	16
合 計			9	201

＜観察/入門的内容＞

◎は新規プログラム

プログラム名	開催タイプ	会場	日数	参加者数
魚の仲間あてクイズ	当日	しぜんラボ	7	58
魚の体を大解剖！～魚の体の不思議を探ろう～	自由	しぜんラボ	11	928
野菜ひろばで遊ぼう！ ～目指せ野菜博士～	自由	しぜんラボ	4	90
真珠貝を観察しよう	自由	しぜんラボ	10	882
顕微鏡で見てみよう～花粉～	自由	しぜんラボ	11	252
化石を見てみよう	自由	ちきゅうラボ	11	2,079
小さな生きものの化石「微化石」を見てみよう	自由	ちきゅうラボ	7	594
アンモナイトの化石をみてみよう	自由	ちきゅうラボ	10	943
あれも豆？これも豆!? 食卓の豆を探してみよう	自由	しぜんラボ	5	100
ヒツジから毛糸になるまでを見てみよう！ ◎	当日	しぜんラボ	5	79
生き物の体から学ぼう！ ～バイオミメティクス～	自由	しぜんラボ	16	1,309
昆虫標本作り教室	事前	科学学習室	1	23
合 計			98	7,337

＜観察/発展的内容＞

プログラム名	開催タイプ	会場	日数	参加者数
水晶の世界	自由	ちきゅうラボ	9	764
石の中の鉱物を見てみよう	自由	ちきゅうラボ	17	1,135
ザクロ石を観察しよう	自由	ちきゅうラボ	13	1,117
真珠のヒツジ大解剖 サザエを真珠色にしよう！	事前	科学学習室	1	15
コケってなあに？身近なコケをみてみよう ◎	事前	科学学習室	1	21
だんごむしとあそぼう ◎	事前	科学学習室	1	10
イカの解剖をしてみよう	事前	科学学習室	1	9
じゅえき太郎の昆虫スケッチ教室	事前	科学学習室	1	21
科学の視点で考古学 土器のくぼみ(圧痕)から植物を調べる	事前	科学学習室	1	20
合 計			45	3,112



< 観察 / 自然観察会・野外観察会 >

◎は新規プログラム

プログラム名	開催タイプ	会場	日数	参加者数
黒目川の魚を観察しよう	事前	東久留米市 小流れんげ公園 周辺の黒目川	2	34
川砂から鉱物発見 御岳溪谷の川原で観察しよう	事前	青梅線御嶽駅 近くの川原	2	35
多摩川の川原で小石の観察会 (7月11日は河川が増水したため中止)	◎ 事前	青梅線御嶽駅 近くの川原	1	16
親子で遊ぼう! 「タネタネ団の大冒険!」	事前	東村山中央公園	1	20
合 計			6	105
< オンライン自然観察会 > 見てみよう! 楽しい川遊び	事前	オンライン	1	21組 42
< オンライン自然観察会 > プロに学ぶ! 安全・楽しい川釣り!	事前	オンライン	1	35組 70
< オンライン自然観察会 > 川にすむ魚の種類を見てみよう!	事前	オンライン	1	31組 62
合 計			3	87組 174

※ 1組2人として換算

< 天文 / 天体観望会 >

◎は新規プログラム

開催日	観望対象	参加者数
5月15日	< オンライン > 水星観望にチャレンジ ◎	4世帯 12
6月19日	魅惑のビーナス、輝く金星を見よう	4組 12
7月17日	「上弦の月」をたのしもう!	4組 12
8月14日	「伝統的七夕」の日に織姫星と彦星を探そう!	4組 15
9月11日	※圏域市民優先 月といろいろな惑星観望にチャレンジしよう	4組 12
10月16日	※圏域市民優先 土星を探して環を見よう!	4組 11
11月14日	< オンライン > おうちで天体観測 ◎	87世帯 261
12月11日	※圏域市民優先 月とすばるを望遠鏡でながめよう	4組 12
1月8日	月とオリオン座を望遠鏡でながめよう	4組 12
2月12日	すばるをながめよう	4組 12
合 計		371

※ 1世帯3人として換算

＜その他＞

◎は新規プログラム

プログラム名	開催タイプ	会場	日数	参加者数
オンライン健やかカラダづくり ※全3回中1回実施	事前	オンライン	1	8
冬のパズル島へようこそ 入門コース ◎	当日	科学学習室	2	128
冬のパズル島へようこそ 挑戦コース ◎	事前	科学学習室	2	39
素粒子をさがそう	当日	イベントホール	1	43
パイプロボコン タイムアタック	当日	イベントホール	2	72
大人のための地球科学入門	事前	科学学習室	2	26
大人のためのハーブ講座	事前	科学学習室 /ニイクラファーム	2	21
＜ろくとはんとのワークショップ＞ じっくり観察、ダンゴムシ ◎	当日	科学学習室	1	22
＜ろくとはんとのワークショップ＞ コップ1ぱいの水で実験！ ◎	当日	科学学習室	1	23
合 計			14	382



<オンライン>

プログラム名	実施日	参加者数
オンラインサイエンスショー 錯視であそぼう	4月25日	33組 66
オンラインサイエンスショー ”風船”実験大集合 ※You Tube	5月9日	再生回数 964
水星観望にチャレンジ ※Zoom	5月15日	4世帯 12
オンライン ”健やかカラダづくり”	5月23,30日	8
<オンライン自然観察> プロに学ぶ！たのしい川遊び！	6月5日	21組 42
大人のバイオカフェオンライン ブレンダーが語る！「お酒の種類と作り方」	6月12日	Zoom 29 (科学学習室 31)
英語でサイエンスカフェ宇宙 Two fronts for New Physics	6月20日	48
オンラインサイエンスショー 錯視であそぼう	7月18日	22組 44
<ロクトサイエンスレクチャー> 「美しい数学」から見える世界	8月7日	Zoom 67 (科学学習室 2)
<オンライン自然観察> プロに学ぶ！安全・楽しい川釣り！	9月25日	35組 70
<子ども体験塾> 謎解きプラネタリウム①	10月30日	69組 138
<子ども体験塾> 謎解きプラネタリウム②	11月6日	58組 116
<子ども体験塾> おうちで謎解きミュージアム	11月6日 ～12月5日	アクセス延べ人数 3,244
オンライン天体観望会 おうちで天体観測	11月14日	87世帯 261
<宇宙科学奨励賞受賞記念講演 ロクトサイエンスレクチャー> たまため箱の中身って？ ～はやぶさ2の冒険～	12月18日	36
<オンライン自然観察会> 川にすむ魚の種類を見てみよう！	1月15日	31組 62
天文クラブ	1月29日	19
<ICRRサイエンスカフェオンライン> チベット実験がペバトロンの証拠を発見 ～銀河面から史上最高エネルギーのガンマ線を観測～	1月30日	37
たまろくとオンライン市民感謝デー ※詳細は別途報告	3月5,6日	661世帯 1,983
利用者数に含まれていない参加者数（科学学習室参加を除く）		7,246

※ 1組2人、1世帯3人として換算。再生回数を人数として換算。

※ このページは、各報告の中からオンライン講座だけをピックアップしたものです。



資料2

標本等貸し出し・提供状況

< 関東ローム層 >

貸出先	期間
清瀬市立清明小学校	9月13日～10月13日
小平市立小平第十一小学校	10月4日～10月20日

< 川原の小石 >

貸出先	期間
清瀬市立清明小学校	9月13日～10月13日
小平市立小平第十一小学校	10月4日～10月20日
小平市立鈴木小学校	10月15日～11月2日

< プラントン 提供 >

提供先	提供日
練馬区立大泉第六小学校	7月4日
東村山市立東村山第二中学校	7月29日
西東京市立向台小学校	8月23日

< 関東ローム層 提供 >

提供先	提供日
小平市立花小金井南中学校	4月21日

資料3

地域別学習投影団体

	幼児		小4		小6		中学生		その他		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
小平市	7	462	18	1,677							25	2,139
東村山市	4	138	10	848							14	986
清瀬市			9	636					1	24	10	660
東久留米市	1	20	7	566	1	114					9	700
西東京市	9	396	13	1,157	2	207					24	1,760
三鷹市	6	263	11	1,221							17	1,484
練馬区	8	531	5	501					1	5	14	1,037
青梅市			11	623	1	23					12	646
杉並区	8	459	2	161			1	15			11	635
立川市	2	90	5	447							7	537
府中市	1	20	3	337							4	357
西多摩郡			6	265							6	265
武蔵村山市	1	29	2	219							3	248
世田谷区									1	202	1	202
千代田区			1	84					1	115	2	199
所沢市			2	125					1	71	3	196
八王子市	1	29	2	166							3	195
目黒区	1	63	1	131							2	194
羽村市	3	123							2	59	5	182
文京区									2	174	2	174
国分寺市	2	165									2	165
中野区	3	82	1	79							4	161
東大和市	1	36	1	100							2	136
調布市	1	27	1	101							2	128
渋谷区	3	114									3	114
昭島市	2	51			1	55					3	106
小金井市	2	96									2	96
多摩市									1	77	1	77
日野市	1	43					1	24			2	67
国立市					1	64					1	64
武蔵野市	2	56							1	7	3	63
あきる野市	1	26							1	29	2	55
葛飾区	1	40									1	40
稲城市	1	36									1	36
新座市	2	34									2	34
台東区			1	28							1	28
港区	1	10							1	9	2	19
小 計	75	3,439	112	9,472	6	463	2	39	13	772	208	14,185
その他(視察)												75
合 計	75	3,439	112	9,472	6	463	2	39	13	772	208	14,260

資料4

インターネット発信

No.	発信日	発信内容	HP	You Tube	Twitter	Facebook	Instagram
1	2021/4/1	「川原で小石を観察しよう①～泥岩・砂岩・れき岩～」		○			
2	2021/4/1	「川原で小石を観察しよう②～石灰岩・チャート・石英閃緑岩・石英脈～」		○			
3	2021/4/1	【館長コラム】人づきあいの風景にみる新年度	○		○	○	
4	2021/4/1	2021年 4月の星空案内	○		○	○	
5	2021/4/1	NHKスイッチインタビュー 千住博(日本画家)×佐藤勝彦(宇宙物理学者)			○		
6	2021/4/3	#おしゃべり展示物 「ボイジャー」他			○		
7	2021/4/10	ロクトニュース最新号(111号)のお知らせ			○	○	
8	2021/4/11	プラネタリウム「未来人が見る(かもしれない)星空」最終日			○		
9	2021/4/15	プラネタリウム新番組「ノチウーアイヌ民族の星座を訪ねて」			○	○	○
10	2021/4/15	今日は全員出勤の日 消防訓練、雑木林の整備、接遇研修			○	○	○
11	2021/4/16	今週は科学技術週間です (一家に一枚ポスター「海～その多様な世界～」無料配布)	○		○	○	
12	2021/4/20	ジュニアボランティアだより (3)	○				
13	2021/4/20	アースデイ、西東京で「春のミニフェス」開催	○				
14	2021/4/24	緊急事態宣言に伴う臨時休館のお知らせ(2021.4.24掲載)	○	○			
15	2021/4/27	農と食の体験塾【大豆編】2021 塾生募集	○				
16	2021/4/30	女王アリ 飼育観察日記 ～45～	○				
17	2021/4/30	5/9まで上映予定「HAYABUSA2～REBORN～帰還バージョン」急遽閉幕 お盆限定上映決定			○		
18	2021/5/1	【館長コラム】夏も近づく八十八夜も過ぎて	○		○	○	
19	2021/5/2	多摩六都科学館「47都道府県の石」展示紹介	○		○		
20	2021/5/5	【ロクトの庭だより】～ハルジオン～	○				
21	2021/5/5	#こどもの日 自然の部屋で元気に泳ぐコイ			○		
22	2021/5/5	#こどもの日 エゴノキの枝にオトシブミの「ゆりかご」を見つけた！			○	○	
23	2021/5/7	館庭昆虫調査 ～第17回～	○				
24	2021/5/9	オンラインサイエンスショー「風船」実験大集合！	○		○	○	○
25	2021/5/10	グリグリ360°！【2021年春の特別企画展「47都道府県の石」】	○		○	○	
26	2021/5/10	緊急事態宣言に伴う臨時休館のお知らせ(2021.5.10掲載)	○		○	○	
27	2021/5/14	2021年 5月の星空案内	○		○	○	
28	2021/5/19	【ロクトの庭だより】～アメリカフウロ～	○	○			
29	2021/5/21	ベガロクニュース「皆既月食をみよう！」		○	○	○	
30	2021/5/22	【私の一冊】不都合な真実 (藤江)					
31	2021/5/23	【私の一冊】「食べられる」科学実験セレクション (林)					
32	2021/5/26	【ロクトの庭だより】～ヒキガエル2021 その後～	○				
33	2021/5/26	小さな生き物の化石「微化石」を見てみよう	○	○			
34	2021/5/26	「皆既月食」が見えたベガ！			○	○	
35	2021/5/27	カワヨシノボリの稚魚が生まれました。	○		○	○	
36	2021/5/30	6月1日(火)より開館します	○		○	○	○
37	2021/5/31	春の特別企画展「47都道府県の石」会期延長のお知らせ			○	○	○
38	2021/5/31	キッズプラネタリウム ベガロク～ふるさとにかえる～ 上映案内			○		
39	2021/6/1	ロクトshop 商品・コーナー紹介					
40	2021/6/1	【館長コラム】梅雨のアジサイにみる日本の夏	○				
41	2021/6/3	6/10は「時の記念日」			○	○	
42	2021/6/5	がさがさ網を作ってみよう！		○			
43	2021/6/5	【私の一冊】かぶら-カブラ-KAPLA-1枚の板から広がるそうぞうの世界 (浅岡)	○				
44	2021/6/6	多摩六都のお魚マップをつくろう！	○				
45	2021/6/6	東京都多文化共生ポータルサイトに当館の取組みが掲載された！			○	○	
46	2021/6/6	【私の一冊】宮沢賢治の地学教室 (板敷)	○				
47	2021/6/6	多摩六都科学館～科学館が取り組む多文化共生推進プロジェクト～			○	○	
48	2021/6/9	2021年 6月の星空案内	○		○	○	
49	2021/6/11	ロクトニュース最新号(112号)のお知らせ			○	○	○
50	2021/6/12	【私の一冊】話し方のマナーとコツ (桂原)	○				

No.	発信日	発信内容	HP	You Tube	Twitter	Facebook	Instagram
51	2021/6/13	【私の一冊】 天文学検定公式テキスト（西本）	○				
52	2021/6/14	地域と映像【その辺のたび】 多摩六都科学館紹介					
53	2021/6/17	【ロクトの庭だより】 ～最近のピオトップ池～	○				
54	2021/6/18	ベガロク終了まであと4日！			○		
55	2021/6/20	プラネタリアム「ノチウアイヌ民族の星座をたずねて」7月4日まで！			○	○	
56	2021/6/25	館内の抗菌コーティングを実施しました		○	○	○	○
57	2021/6/26	【私の一冊】 軽度への挑戦（石井）	○				
58	2021/6/27	【私の一冊】 こどもSDGs なぜSDGsが必要なのかわかる本（桂原）	○				
59	2021/6/29	プラネタリアム「ノチウ」電子顕微鏡でクマの毛を見てみました！	○				
60	2021/7/1	【館長コラム】 暗黒星雲で迎える天の川	○			○	
61	2021/7/1	2021年 7月の星空案内	○				
62	2021/7/2	撮影しました シチズン時計「カンパノラ モスモサイン」開発ストーリー			○	○	
63	2021/7/2	FM西東京番組表7-9月号 多摩六都科学館の大特集			○		
64	2021/7/2	パイプロボコン・タイムアタック	○			○	
65	2021/7/3	令和3年度 多文化共生推進プロジェクトについて	○				
66	2021/7/6	夏の特別企画展 パズル島へようこそ2021	○				
67	2021/7/6	生解説プラネタリアム 新番組「木星&土星ツアーズ2021」			○		
68	2021/7/6	今日は七夕。			○		
69	2021/7/8	J-WAVE(ラジオ) KURASEEDS 「夏の星座」と「神話」 天文：腰原出演			○	○	
70	2021/7/8	令和3年「全国宇宙の日」記念行事 全国小・中学生 作文絵画コンテスト 作品募集開始！	○				
71	2021/7/9	「たまろくまちの探検隊 謎解きミュージアム」について	○				
72	2021/7/9	多摩六都科学館の7月12日以降の対応について	○				
73	2021/7/10	【私の一冊】 プラントウォッチング（原）	○				
74	2021/7/11	雷・雹（ひょう）・虹			○		
75	2021/7/21	Q&A 夏休みの混雑状況について	○		○	○	
76	2021/7/21	【外国にルーツをもつ方対象】科学館のモニターを探しています	○				
77	2021/7/25	”かき氷の日” 六都なおきち・キッチンカーの水メニュー紹介			○		
78	2021/7/28	女王アリ 飼育観察日記 ～46～	○				
79	2021/7/29	ベガロク☆目指せ日本一！（ミュージアム キャラクター アワード2021）	○	○	○	○	
80	2021/8/1	【館長コラム】 忘れられない八月の星空	○			○	
81	2021/8/4	ベガロクニュース「ヘルセウス座流星群2021」		○	○	○	
82	2021/8/9	ジュニアボランティアだより（4）	○				
83	2021/8/11	2021年 8月の星空案内	○			○	
84	2021/8/12	ロクトニュース秋号出たよ！				○	
85	2021/8/14	多摩六都科学館展示物スポット解説 ～堆積岩～	○	○			
86	2021/8/19	やさしい日本語で黒目川の魚を観察しよう				○	
87	2021/8/19	東京2020パラリンピック聖火リレー「西東京の火」採火-西東京市から共生社会への思いを込めて-				○	
88	2021/8/20	館庭昆虫調査 ～第18回～	○				
89	2021/8/22	ノチウ関連講演会 「ことばから見るアイヌ文化と自然観」Q&A①	○			○	
90	2021/8/22	ノチウ関連講演会 「ことばから見るアイヌ文化と自然観」Q&A②	○			○	
91	2021/8/22	解きごたえ抜群！夏の企画展『パズル島へようこそ2021』の一押しパズル紹介！	○				
92	2021/8/22	身近にある数字を感じる	○				
93	2021/8/22	文系なんて関係ない！子どもから大人まで楽しめる企画展と関連企画	○				
94	2021/8/22	ノチウ関連講演会 「ことばから見るアイヌ文化と自然観」Q&A③	○			○	
95	2021/8/22	オンラインシンポジウム（参加者募集） 「市民と考える東大農場・演習林の活かし方～みんなで考えよう！広大な農と樹木の研究拠点～」	○				
96	2021/8/28	博物館実習 工作教室 「ビュンビュンむし」をつくって鳴らそう！	○		○	○	○
97	2021/8/29	【ロクトの庭だより】 ～セミの観察～	○		○		
98	2021/8/29	講演会『美しい「数学」から見える世界』レポート版	○				
99	2021/8/30	「宇宙の日」作文絵画コンテスト 作品受付中			○		
100	2021/8/31	8月最後の日が終わりました！			○	○	○

No.	発信日	発信内容	HP	You Tube	Twitter	Facebook	Instagram
101	2021/9/1	【館長コラム】秋になって思い出す言葉「体露金風(たいろきんぷう)」	○				
102	2021/9/1	2021年 9月の星空案内	○			○	
103	2021/9/5	お誕生日おめでとうのボイジャーくん(とボク)			○		
104	2021/9/9	やさしい日本語でプラネタリウムをたのしもう		○			
105	2021/9/10	さいごのおねがい ミュージアムキャラクターアワード2021			○		
106	2021/9/11	コダレンジャーTEN！			○	○	○
107	2021/9/12	本物のコダレンジャーが来た！			○	○	○
108	2021/9/21	中秋の名月！			○	○	
109	2021/9/23	【ロクトの庭だより】～台風一過の館庭～	○		○		
110	2021/9/28	頭と指先を使って健康に！対象50歳以上！	○		○	○	
111	2021/9/28	【新番組のご紹介！】生解説プラネタリウム「縄文の北極星を探して」			○		
112	2021/9/29	11～12月のラボプログラム	○				
113	2021/9/30	引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力お願いします。			○	○	○
114	2021/10/1	【館長コラム】無事に10月を迎えて考えたこと	○		○	○	
115	2021/10/1	2021年 10月の星空案内	○			○	
116	2021/10/2	【日時限定／事前申込】大型映像「モササウルス」追加上映決定！	○		○	○	
117	2021/10/9	展示室5「地球の部屋の新しい化石標本」	○				
118	2021/10/12	ロクトニュース11・12月号のお知らせ			○	○	○
119	2021/10/20	科学の本棚 “あなたの一冊”大募集！	○				
120	2021/10/23	秋の企画展 小さなともだち ～だんごむしの世界～	○		○	○	○
121	2021/10/23	館庭昆虫調査 第19回～	○				
122	2021/10/24	一日のおわりに 幼稚園の遠足で来た時に観たキッズプラネの絵を紹介（6歳のお友達）					
123	2021/10/31	ミニ企画展「科学の本棚Ⅱ～科学と女性～」11/5(金)より開催！	○		○	○	○
124	2021/11/1	【館長コラム】木を見て森を知る科学の営み	○				
125	2021/11/1	2021年 11月の星空案内	○				
126	2021/11/1	グリグリ360°！2021年秋の企画展「小さなともだち～だんごむしの世界～」	○				
127	2021/11/3	2021年・秋のハーブ部 報告（10/27実施）				○	○
128	2021/11/5	クイズラリーからの大事なお知らせ①	○				
129	2021/11/5	ミニ企画展「科学の本棚Ⅱ～科学と女性～」	○		○	○	○
130	2021/11/7	【大人向けプラネタリウム】11/10、12/15紹介			○	○	○
131	2021/11/8	「金星食」があったよ！			○		
132	2021/11/14	クイズラリーからの大事なお知らせ②	○				
133	2021/11/17	注目！現役女性研究者の”私の一冊” ご協力いただいた先生方			○		
134	2021/11/19	部分月食をみよう！		○	○	○	
135	2021/11/21	たまろくとしよかんブックセレクション開催中！	○				
136	2021/11/21	科学の本棚Ⅱ～科学と女性～ ブックリスト	○				
137	2021/11/21	あなたの一冊 大募集中！				○	
138	2021/11/23	多摩六都科学館初の試み！「オンライン天体観望会」実施レポート	○				
139	2021/11/23	クイズラリーからのお知らせ 11月・12月の予定	○				
140	2021/11/23	勤労感謝の日 “熟睡プラネタリウム”			○		
141	2021/11/23	清瀬市の『市史編さん草子「市史で候」』で「縄文の北極星を探して～星降るムラのタイムトラベル～」紹介				○	
142	2021/11/27	<Qua(クワ) Qua(クワ) ワークショップ> 自然と科学とデザイン	○				
143	2021/11/28	クイズラリーを再開します			○	○	○
144	2021/11/30	キッチンでカラーマジック実験～身近なものの性質を調べよう～	○				
145	2021/11/30	第15回 縄文の森の秋まつり つながる 遺跡とまちとみんなの心			○	○	
146	2021/11/30	プラネタリウム新番組「シリウスってどんな星？」			○	○	○
147	2021/12/1	【館長コラム】星になったルーシー ～太陽系惑星形成時の化石を探る～	○		○	○	
148	2021/12/1	2021年 12月の星空案内	○		○	○	
149	2021/12/5	「東大生態調和農学機構 社会連携協議会シンポジウム」記録映画について	○				
150	2021/12/10	ロクトニュース新年号のお知らせ			○	○	

No.	発信日	発信内容	HP	You Tube	Twitter	Facebook	Instagram
151	2021/12/11	プラネタリウムの定員変更 150人→180人(12/11～) 、日曜・祝日・悪天候の日は混雑します！			○		
152	2021/12/12	科学館の庭から 月・木星・土星・金星 がよく見えたベガ～			○		
153	2021/12/16	本日(12/16)はおもいよりの日！	○		○	○	○
154	2021/12/16	やさしい日本語でプラネタリウムをたのしもう	○				
155	2021/12/16	科学の本棚Ⅱ ～科学と女性への特別寄稿「私の一冊」掲載！	○			○	
156	2021/12/18	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ いのち受つる姫ものみな一つの細胞から 中村桂子／JT生命誌研究館 名誉館長	○				
157	2021/12/18	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ 研究するって面白い！ー科学者になった11人の物語ー 伊藤由佳理／東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構 教授	○				
158	2021/12/18	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ 精霊の守り人 吉村 由美子／自然科学研究機構 生理学研究所 教授	○		○	○	
159	2021/12/18	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ 神秘の島(上)(下) 大石 理子／東京大学宇宙線研究所 助教	○				
160	2021/12/18	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ ソロモンの指輪 本多 親子／東京大学大学院農学生命科学研究科附属 生態調和農学機構 准教授	○				
161	2021/12/18	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ シートン動物記 佐藤 たまき／東京学芸大学 准教授	○				
162	2021/12/18	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ あなたへの社会構成主義 藤浦 五月／武蔵野大学グローバル学部 日本語コミュニケーション学科 准教授	○				
163	2021/12/18	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ トロロの生まれたところ ーふるさとスケッチ日記ー 柏木 めぐみ／自由学園 最高学部(大学部)特任助教 環境文化創造センター 研究員	○				
164	2021/12/18	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ I am an Astronaut 林 左絵子／大学共同利用機関法人自然科学研究機構 国立天文台 准教授	○				
165	2021/12/18	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ 逆境ナイン 江尻 省／国立極地研究所 宙空圏研究グループ 助教	○				
166	2021/12/18	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ スティーブ・ジョブズ 安井 由莉／国立研究開発法人情報通信研究機構 広報部	○				
167	2021/12/18	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ ネコもよう図鑑 宇佐美 徳子／高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 講師	○				
168	2021/12/19	令和3年「宇宙の日」記念 作文絵画コンテスト受賞作品発表	○				
169	2021/12/23	クイズラリーからのおしらせ 1月 予定	○				
170	2021/12/23	プラネタリウム「ノチウ」1/19と2/16に再投影！	○		○		
171	2021/12/24	<Qua(クワ) Qua(クワ) ワークショップ> 自然と科学とデザイン2	○				
172	2021/12/25	メリークリスマス ベガ☆ 田無タワーがクリスマス(緑&赤)ライトアップ			○		
173	2021/12/25	NHK「コズミックフロント」に「ノチウ」プラネタリウムを担当した天文スタッフ出演			○	○	
174	2021/12/25	ロクトロボットパーク 今日から！			○	○	○
175	2021/12/27	多摩六都科学館のブログ「ロクトリポート」 2021年、一番読まれた記事は…			○		
176	2021/12/27	今年も一年ありがとうございました。新年は1月4日から開館。大型映像「VOYAGER」上映スタート。			○	○	○
177	2022/1/1	【館長コラム】 VOYAGERが宇宙に届ける地球の営み	○			○	
178	2022/1/1	2022年 1月の星空案内	○			○	
179	2022/1/2	あけましておめでとうございます。				○	
180	2022/1/5	たまろくど[オンライン]市民感謝デー	○				
181	2022/1/5	西の空に注目 1/4 月と水星が並ぶ 1/5 月と土星が並ぶ 1/6 月と木星が並ぶ			○		
182	2022/1/6	ジュニアボランティアだより(5)	○		○		
183	2022/1/6	雪ベガ			○		
184	2022/1/8	1月後半の大人向けイベント紹介			○	○	
185	2022/1/9	「福徳岡ノ場微蝕石」 展示室5「地球の部屋」の展示を追加しました	○			○	
186	2022/1/10	ロクトロボットパーク最終日 化石鉱物フェアも最終日			○		
187	2022/1/10	パイプロボコンタイムアタック 最終日最終回で日本記録更新！			○		
188	2022/1/13	「科学の本棚Ⅱ」関連企画 “あなたの一冊”優秀作決定	○				
189	2022/1/13	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ 優秀作 世界を変えた50人の女性学者たち	○				
190	2022/1/13	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ 優秀作 ドリーム NASAを支えた名もなき計算手たち	○				
191	2022/1/13	【私の一冊】科学の本棚Ⅱ 優秀作 シン・ニホン AI×データ時代における日本の再生と人材育成	○				
192	2022/1/14	【ロクトの庭だより】 ～大寒の日の館庭～	○				
193	2022/1/14	1/19(水) 大人向けプラネタリウム「ノチウ」紹介			○	○	
194	2022/1/20	【ロクトの庭だより】 ～大寒の日の館庭～	○				
195	2022/1/22	「きよせの環境・川まつり」特設サイト	○				
196	2022/1/28	クイズラリーからのおしらせ 2月 予定	○				
197	2022/1/28	多摩六都科学館における新型コロナウイルス感染者の発生について	○				
198	2022/1/29	2月のカフェ営業日について	○		○	○	
199	2022/2/1	【館長コラム】 オンラインで通過儀礼に参加して感じたこと	○				
200	2022/2/1	2022年 2月の星空案内	○				

No.	発信日	発信内容	HP	You Tube	Twitter	Facebook	Instagram
201	2022/2/1	3～4月のラボプログラム	○				
202	2022/2/1	【新番組】プラネタリアム「たっぷりほしぞらめぐり～冬から春～」			○	○	○
203	2022/2/4	TBSラジオ『たまむすび』放送			○	○	
204	2022/2/4	ぐるっとバス2022 文化施設周遊チケット「ぐるっとバス」がQRコードとなって新たに登場				○	
205	2022/2/9	多摩六都科学館における新型コロナウイルス感染者の発生について(2月8日)	○				
206	2022/2/10	本日(2/10)、大雪の影響で閉館時間が早まる可能性があるため観覧チケット販売を・・・			○	○	
207	2022/2/11	ロクトニュース最新号出ました！			○	○	○
208	2022/2/13	ミュージアムショップ『これだけは知っておきたいこども図鑑』日本語版監修:多摩六都科学館 (バイインターナショナル 2/13付 読売新聞朝刊にて児童書広告を出稿)			○		
209	2022/2/15	2022年度の団体利用について(4月1日～2023年3月31日)	○				
210	2022/2/15	2/16(水) 大人向けプラネタリアム「ノチウ」紹介			○		
211	2022/2/17	【おもしろの日】 おもしろ大型映像・プラネタリアムの日！			○	○	○
212	2022/2/19	3/26開催「ロクロサイエンスレクチャー 巨大加速器LHCで探る宇宙」 案内			○	○	
213	2022/2/19	キッチンでカラーマジック実験 (11/28実施 多文化共生推進プロジェクト)		○			
214	2022/2/19	やさしい日本語でプラネタリアムをたのしもう (12/5実施 多文化共生推進プロジェクト)		○			
215	2022/2/19	多文化共生推進プロジェクト:武蔵野美術大学×東久留米ほどじょうを守る会×多摩六都科学館 「やさしい日本語で黒目川を観察しよう」を開催しました	○	○			
216	2022/2/22	展示室3「しくみの部屋」 テンプの模型をシチズン時計さんに修理して頂きました！	○	○			
217	2022/2/22	クイズラリーからのおしらせ 3月予定	○				
218	2022/2/22	館庭昆虫調査 ～第20回～	○				
219	2022/2/25	2022年度 多摩六都科学館サポーター制度のご案内	○				
220	2022/2/26	3/12特別投影「星空とともに」 案内			○	○	
221	2022/3/1	【館長コラム】 3月に見る時の姿	○				
222	2022/3/1	2022年 3月の星空案内	○				
223	2022/3/1	多摩六都科学館 開館記念日			○	○	○
224	2022/3/1	足元にオオカマキリの卵があったベガ！			○		
225	2022/3/1	【3/13(日)限定・事前申込】大型映像「モササウルス」追加上映決定！	○		○	○	
226	2022/3/5	川原で小石を観察しよう③ ～粘板岩・ホルンfels・杏仁状玄武岩・緑色岩～	○	○			
227	2022/3/5	オンライン天体観望会なう、ベガ！			○		
228	2022/3/8	今日は#国際女性デー 昨年開催したミニ企画展「科学の本棚Ⅱ ～科学と女性～」のブックリストを公開しています。			○		
229	2022/3/9	ゴールデンウィーク(4/29～5/5)のプラネタリアム一部事前予約制について	○				
230	2022/3/11	多摩六都科学館における新型コロナウイルス感染者の発生について(3月11日)	○				
231	2022/3/15	ロクトの庭だより ～ヒキガエル2022～	○				
232	2022/3/15	大人向けプラネタリアム 3/16テーマ「北極星と北斗七星」			○	○	○
233	2022/3/19	カエル合戦		○	○		
234	2022/3/19	新番組「ふしぎな白いウマと神秘の森」がスタート！ キッズプラネタリアムも「ベガロクきまぐれ宇宙旅行[わくわく銀河編]」がはじまるよ！			○	○	
235	2022/3/19	プラネタリアムドーム入口に 大型映像「ふしぎな白いウマと神秘の森」の フォトスポットができたベガ☆			○		○
236	2022/3/19	3/19～4/10 スケジュールはこちら			○		
237	2022/3/23	今日は平日だけど土日と同じスケジュール！ 早めの春休みのみなさんにおすすめベガ！			○		
238	2022/3/23	科学館のお庭の桜、ぼつぼつ咲き始めたベガ☆			○		
239	2022/3/25	たまろくどオンライン]市民感謝デー2022 開催報告	○		○		
240	2022/3/25	【明日から！】春の特別企画展「Do サイエンス SHOW」がはじまるベガ！			○		
241	2022/3/27	2022年度 夏季教員セミナーのご案内	○				
242	2022/3/27	クイズラリーからのおしらせ 4月の予定	○				○
243	2022/3/28	展示室2「カブラひろば」にてカブラ®作品「東京の街並み」を展示中！	○		○	○	
244	2022/3/29	春の特別企画展「DO サイエンス SHOW」	○			○	○
245	2022/3/31	株式会社三菱UFJ銀行田無支店様より寄附金をいただきました	○				
246	2022/3/31	科学館のお庭の桜、満開です～			○		

資料5

< 新型コロナウイルスの影響により休止または中止もしくは開催日変更となったイベント・他 >

4月		
日	曜日	イベント
25	日	・顕微鏡で見てみよう ～花粉～ ⇒ 中止
29	木	・顕微鏡で見てみよう ～花粉～ ⇒ 中止 ・粘土でつくろう！粘度が変わるふしぎ物体 ⇒ 延期予定

5月

日	曜日	イベント	その他
1	土	・顕微鏡で見てみよう ～花粉～ ⇒ 延期 ・鉱物でサンキャッチャーをつくろう ⇒ 中止	・アイヌミニ展示 @ホワイエ（～7/4）⇒ 延期 6/1～
2	日	・顕微鏡で見てみよう ～花粉～ ⇒ 延期 ・鉱物でサンキャッチャーをつくろう ⇒ 中止	
3	月	・顕微鏡で見てみよう ～花粉～ ⇒ 延期 ・「ツースークルローラー」を作ろう！ ⇒ 中止	
4	火	・顕微鏡で見てみよう ～花粉～ ⇒ 延期 ・「ツースークルローラー」を作ろう！ ⇒ 中止	
5	水	・顕微鏡で見てみよう ～花粉～ ⇒ 延期 ・「ツースークルローラー」を作ろう！ ⇒ 中止	
8	土	・顕微鏡で見てみよう ～花粉～ ⇒ 延期 ・流れるもよう ～マープリングをしよう～ ⇒ 中止	
9	日	・顕微鏡で見てみよう ～花粉～ ⇒ 延期 ・流れるもよう ～マープリングをしよう～ ⇒ 中止 ・＜オンラインサイエンスショー＞「風船」実験大集合！ ⇒ 実施	・春の特別企画展 47都道府県の石「県の石」を見てみよう 最終日 ⇒ 延期 ・大型映像「HAYABUSA2 REBORN 帰還バージョン」最終日
14	金		・大型映像「星の旅 ～世界編～」スタート ⇒ 延期 6/1～
15	土	・小さな生き物の化石「微化石」を見てみよう！ ⇒ 中止 ・ミクロ・ラボ ～顕微鏡で自由研究～ ⇒ 中止 ・天体観望会 水星観望にチャレンジ！ ⇒ 中止 当選者向けにZoom解説を実施	
16	日	・小さな生き物の化石「微化石」を見てみよう！ ⇒ 中止 ・ミクロ・ラボ ～顕微鏡で自由研究～ ⇒ 中止	
19	水	・大人のためのハーブ講座 春のハーブとドリンク編 ⇒ 中止	
20	木		・おもいやり プラネタリウム・大型映像 ⇒ 中止
22	土	・小さな生き物の化石「微化石」を見てみよう！ ⇒ 中止 ・小平市環境学習講座 ～落ち葉の下のミクロの世界をのぞいてみよう～ ⇒ 中止	
23	日	・小さな生き物の化石「微化石」を見てみよう！ ⇒ 中止 ・オンライン健やかカラダづくり（6カ月目、3/3回目）⇒ 実施	
25	火		・大豆塾 オリエンテーション(オンライン) ⇒ 実施
29	土	・顕微鏡で見てみよう ～花粉～ ⇒ 延期 ・ノチウ関連企画 講演会「ことばから見るアイヌ文化と自然観」⇒ 延期 7/18	
30	日	・顕微鏡で見てみよう ～花粉～ ⇒ 延期 ・サカモト博士の目からうろこが落ちる素粒子入門 ⇒ 延期 9/18に2回開催	

資料6

利用者状況詳細

月	利用者数(人)					駐車場台数(台)		
	合計	大人小人別		個人団体別		合計	内訳	
		大人	小人	個人	団体		普通車	大型車
4月	6,711	3,598	3,113	6,587	124	1,328	1,324	4
5月								
6月	9,339	4,631	4,708	7,744	1,595	1,903	1,858	45
7月	16,860	8,213	8,647	14,681	2,179	3,443	3,415	28
8月	21,538	10,887	10,651	21,489	49	5,532	5,532	0
9月	10,226	5,473	4,753	9,725	501	2,377	2,366	11
10月	14,763	6,772	7,991	11,639	3,124	2,523	2,451	72
11月	14,794	6,425	8,369	10,730	4,064	2,099	1,998	101
12月	11,587	4,914	6,673	8,312	3,275	1,747	1,661	86
1月	10,944	5,365	5,579	9,588	1,356	2,039	2,004	35
2月	9,679	5,333	4,346	9,235	444	2,026	2,010	16
3月	13,152	6,614	6,538	11,743	1,409	2,339	2,303	36
合計	139,593	68,225	71,368	121,473	18,120	27,356	26,922	434

※ 他に、オンライン講座の参加者7,246人の利用があった。

観覧者状況詳細

月	観覧者数(人)										
	総計	プラネタリウム							大型映像		
		合計	キッズ・一般			学習番組			合計	大人	小人
			合計	大人	小人	合計	大人	小人			
4月	5,409	3,241	3,110	1,682	1,428	131	11	120	2,168	1,143	1,025
5月											
6月	6,398	4,250	2,827	1,724	1,103	1,423	123	1,300	2,148	1,292	856
7月	11,484	7,417	5,715	3,010	2,705	1,702	148	1,554	4,067	2,154	1,913
8月	16,343	9,516	9,516	4,732	4,784				6,827	3,355	3,472
9月	7,137	4,589	4,077	2,330	1,747	512	40	472	2,548	1,438	1,110
10月	9,177	6,058	3,863	2,188	1,675	2,195	320	1,875	3,119	1,677	1,442
11月	10,783	7,311	4,475	2,617	1,858	2,836	316	2,520	3,472	1,925	1,547
12月	9,927	7,009	4,080	2,375	1,705	2,929	190	2,739	2,918	1,671	1,247
1月	9,300	5,791	4,854	2,722	2,132	937	94	843	3,509	1,906	1,603
2月	8,509	5,180	4,703	2,832	1,871	477	71	406	3,329	1,876	1,453
3月	11,718	7,611	6,493	3,649	2,844	1,118	145	973	4,107	2,228	1,879
	106,185	67,973	53,713	29,861	23,852	14,260	1,458	12,802	38,212	20,665	17,547

利用料金状況詳細

月	利用料金(円)				
	利用料金 合計	入館・観覧料			駐車料金
		合計	内訳		
			入館・観覧	年間フリーパス	
4月	4,243,650	3,685,150	3,507,260	177,890	558,500
5月	11,800	11,800	11,800		
6月	5,251,270	4,485,270	4,273,610	211,660	766,000
7月	9,753,100	8,370,900	7,899,350	471,550	1,382,200
8月	13,721,910	11,495,810	11,164,090	331,720	2,226,100
9月	6,111,040	5,214,040	4,931,990	282,050	897,000
10月	7,608,460	6,538,060	6,274,780	263,280	1,070,400
11月	7,858,120	6,845,220	6,612,590	232,630	1,012,900
12月	6,347,570	5,535,370	5,246,960	288,410	812,200
1月	6,709,860	5,767,060	5,470,140	296,920	942,800
2月	6,456,680	5,565,480	5,300,950	264,530	891,200
3月	8,128,560	7,076,360	6,826,360	250,000	1,052,200
	82,202,020	70,590,520	67,519,880	3,070,640	11,611,500

※ 5月の入館・観覧料は、令和3年度用前売券の収入。



資料7

多摩六都科学館運営連絡協議会

委員名簿

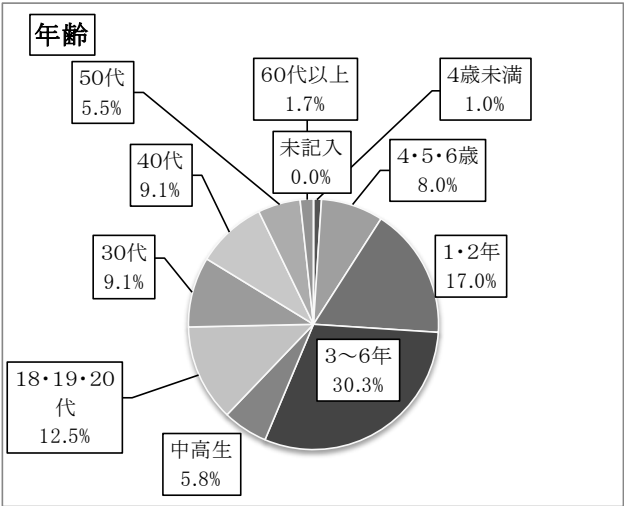
氏 名	所 属
阿部 和子	東村山市子育て総合支援センター こころの森 施設長
小松 真弓	西東京市市民協働センター ゆめこらぼ センター長
齋藤 啓子	武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科 教授
福本 麻紀	社会福祉士 おひさまネットワーク代表 日本社会事業大学講師 立教大学講師
山永 和子	株式会社TO・BI・RA 代表取締役

※50音順 敬称略

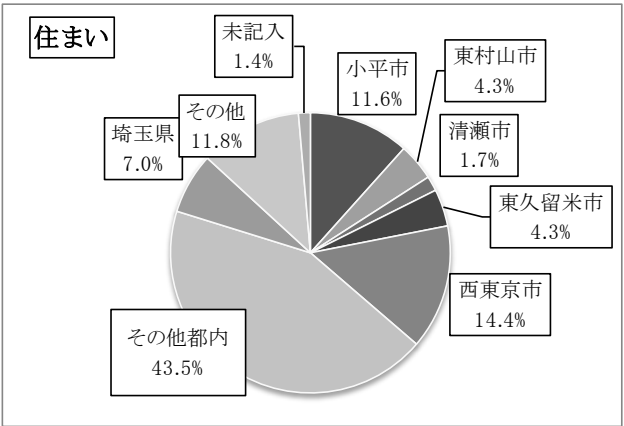
令和3年度 利用者アンケート集計

※ “IPAD”のみで“紙”と“こどもアンケート”はなし
※ 令和3年度より性別調査を中止
※ 4/25～5/31 臨時休館のためアンケート回収なし

年齢	回答数	構成比
4歳未満	6	1.0%
4・5・6歳	47	8.0%
1・2年	99	17.0%
3～6年	177	30.3%
中高生	34	5.8%
18・19・20代	73	12.5%
30代	53	9.1%
40代	53	9.1%
50代	32	5.5%
60代以上	10	1.7%
未記入	0	0.0%
回答数	584	100.0%

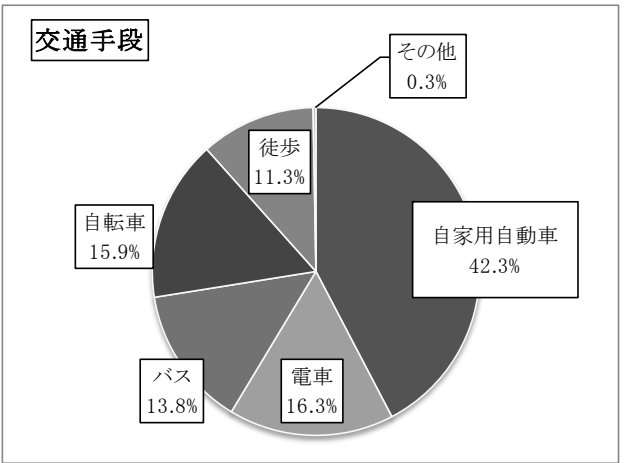


住まい	回答数	構成比
小平市	68	11.6%
東村山市	25	4.3%
清瀬市	10	1.7%
東久留米市	25	4.3%
西東京市	84	14.4%
その他都内	254	43.5%
埼玉県	41	7.0%
その他	69	11.8%
未記入	8	1.4%
回答数	584	100.0%



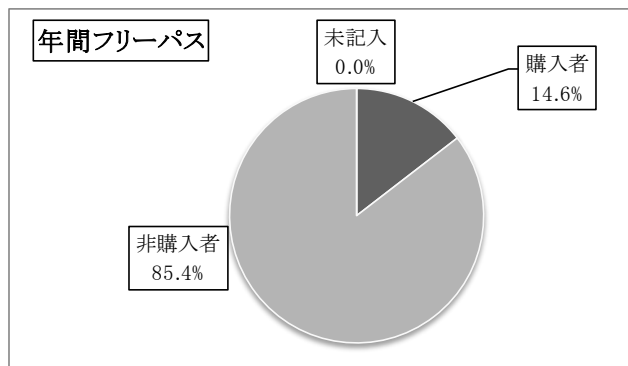
交通手段	回答数	構成比	未記入を除く 構成比
自家用自動車	306	52.4%	42.3%
電車	118	20.2%	16.3%
バス	100	17.1%	13.8%
自転車	115	19.7%	15.9%
徒歩	82	14.0%	11.3%
その他	2	0.3%	0.3%
回答数	723	123.8%	100.0%
未記入	0	0.0%	

* 複数回答のため構成比はアンケート回答数“584”で算出。
グラフは未記入を除く、回答数“723”で作成。

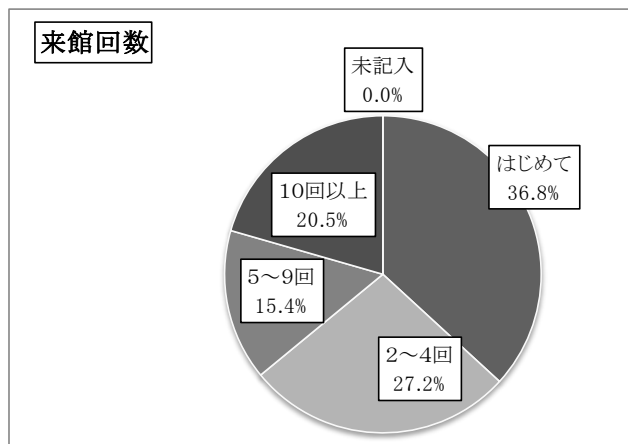




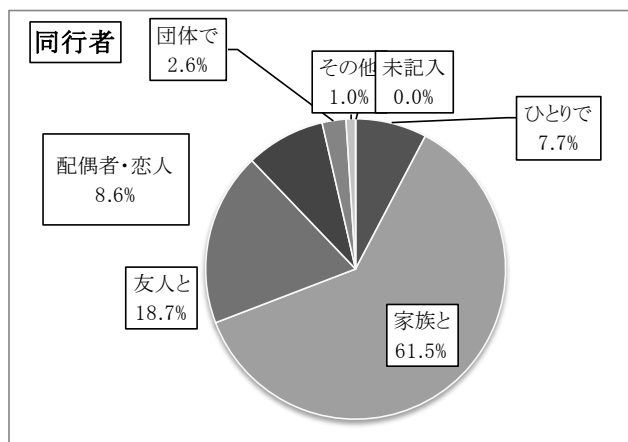
年間フリーパス	回答数	構成比
購入者	85	14.6%
非購入者	499	85.4%
未記入	0	0.0%
回答数	584	100.0%



来館回数	回答数	構成比
はじめて	215	36.8%
2～4回	159	27.2%
5～9回	90	15.4%
10回以上	120	20.5%
未記入	0	0.0%
回答数	584	100.0%

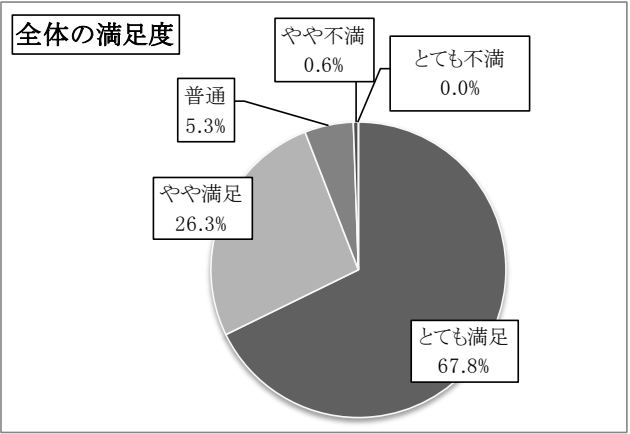


同行者	回答数	構成比
ひとりで	45	7.7%
家族と	359	61.5%
友人と	109	18.7%
配偶者・恋人	50	8.6%
団体で	15	2.6%
その他	6	1.0%
未記入	0	0.0%
回答数	584	100.0%



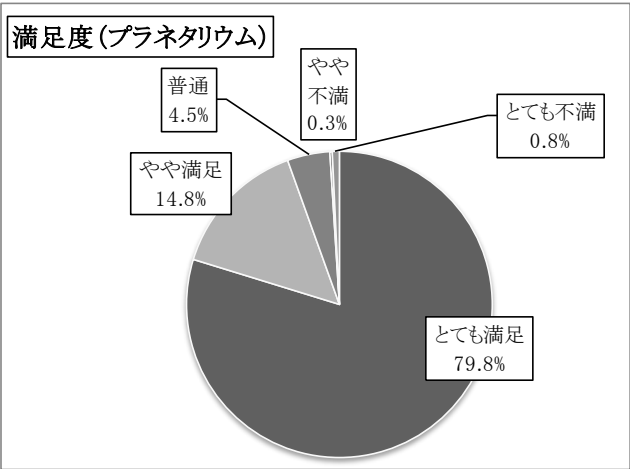
満足度(全体)	回答数	構成比	未記入を除く 構成比
とても満足	368	63.0%	67.8%
やや満足	143	24.5%	26.3%
普通	29	5.0%	5.3%
やや不満	3	0.5%	0.6%
とても不満	0	0.0%	0.0%
未記入	41	7.0%	
回答数	584	100.0%	100.0%

回答数－未記入 543



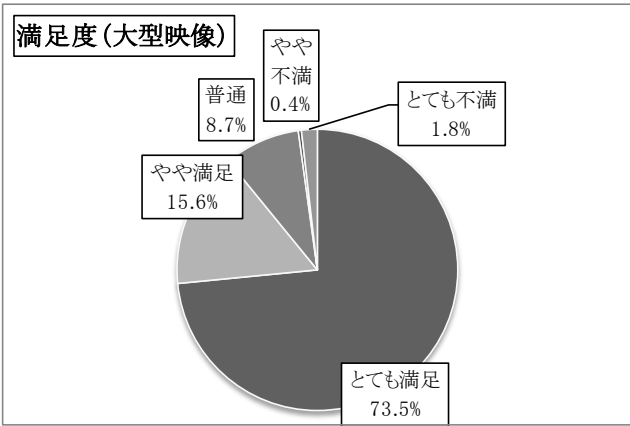
満足度 (プラネタリウム)	回答数	構成比	未記入と利用し ていないを除く 構成比
とても満足	319	54.6%	79.8%
やや満足	59	10.1%	14.8%
普通	18	3.1%	4.5%
やや不満	1	0.2%	0.3%
とても不満	3	0.5%	0.8%
利用していない	0	0.0%	
未記入	184	31.5%	
回答数	584	100.0%	100.0%

回答数－未記入－利用していない 400



満足度 (大型映像)	回答数	構成比	未記入と利用し ていないを除く 構成比
とても満足	202	34.6%	73.5%
やや満足	43	7.4%	15.6%
普通	24	4.1%	8.7%
やや不満	1	0.2%	0.4%
とても不満	5	0.9%	1.8%
利用していない	0	0.0%	
未記入	309	52.9%	
回答数	584	100.0%	100.0%

回答数－未記入－利用していない 275



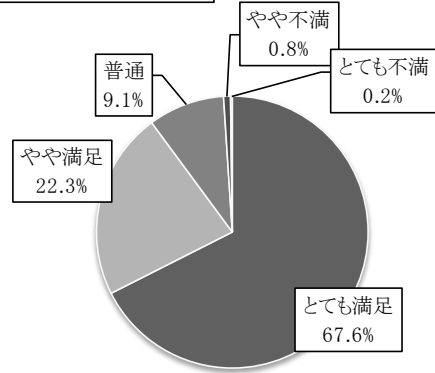


満足度（チャレンジの部屋）	回答数	構成比	未記入と利用していないを除く 構成比
とても満足	327	56.0%	67.6%
やや満足	108	18.5%	22.3%
普通	44	7.5%	9.1%
やや不満	4	0.7%	0.8%
とても不満	1	0.2%	0.2%
利用していない	0	0.0%	
未記入	100	17.1%	
回答数	584	100.0%	100.0%

回答数－未記入－利用していない

484

満足度(チャレンジの部屋)

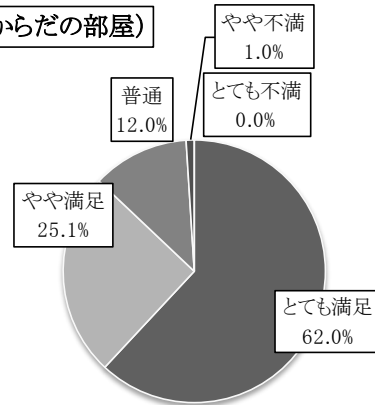


満足度（からだの部屋）	回答数	構成比	未記入と利用していないを除く 構成比
とても満足	311	53.3%	62.0%
やや満足	126	21.6%	25.1%
普通	60	10.3%	12.0%
やや不満	5	0.9%	1.0%
とても不満	0	0.0%	0.0%
利用していない	0	0.0%	
未記入	82	14.0%	
回答数	584	100.0%	100.0%

回答数－未記入－利用していない

502

満足度(からだの部屋)

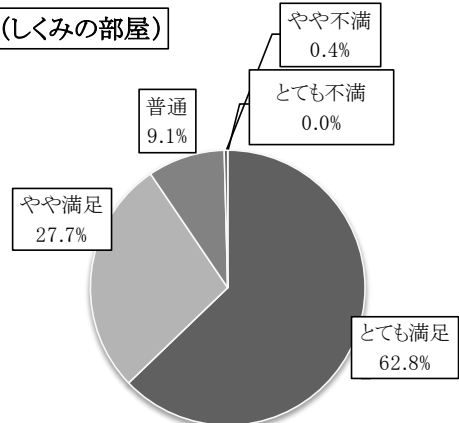


満足度（しくみの部屋）	回答数	構成比	未記入と利用していないを除く 構成比
とても満足	311	53.3%	62.8%
やや満足	137	23.5%	27.7%
普通	45	7.7%	9.1%
やや不満	2	0.3%	0.4%
とても不満	0	0.0%	0.0%
利用していない	0	0.0%	
未記入	89	15.2%	
回答数	584	100.0%	100.0%

回答数－未記入－利用していない

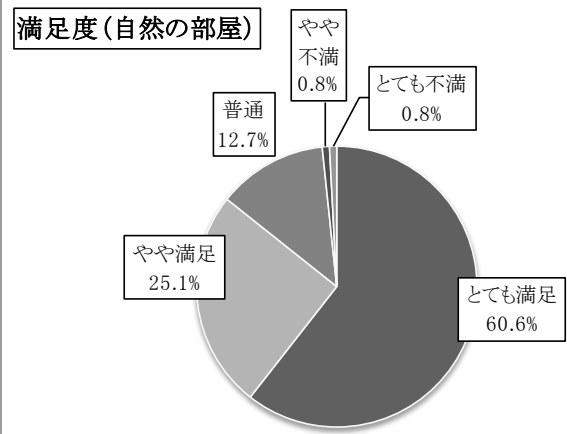
495

満足度(しくみの部屋)



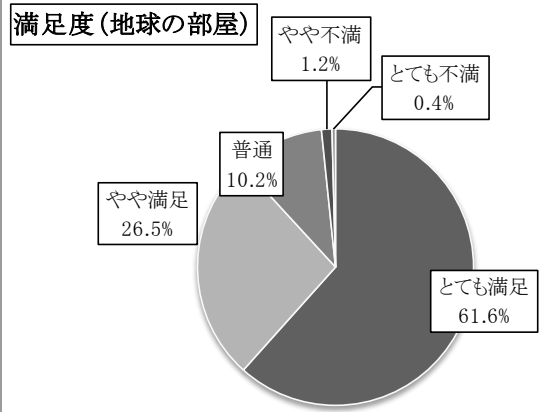
満足度 (自然の部屋)	回答数	構成比	未記入と利用し ていないを除く 構成比
とても満足	292	50.0%	60.6%
やや満足	121	20.7%	25.1%
普通	61	10.4%	12.7%
やや不満	4	0.7%	0.8%
とても不満	4	0.7%	0.8%
利用していない	0	0.0%	
未記入	102	17.5%	
回答数	584	100.0%	100.0%

回答数－未記入－利用していない 482



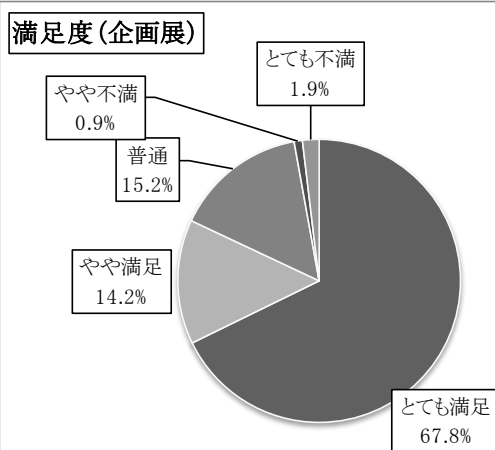
満足度 (地球の部屋)	回答数	構成比	未記入と利用し ていないを除く 構成比
とても満足	302	51.7%	61.6%
やや満足	130	22.3%	26.5%
普通	50	8.6%	10.2%
やや不満	6	1.0%	1.2%
とても不満	2	0.3%	0.4%
利用していない	0	0.0%	
未記入	94	16.1%	
回答数	584	100.0%	100.0%

回答数－未記入－利用していない 490



満足度 (企画展)	回答数	構成比	未記入と利用し ていないを除く 構成比
とても満足	143	28.7%	67.8%
やや満足	30	6.0%	14.2%
普通	32	6.4%	15.2%
やや不満	2	0.4%	0.9%
とても不満	4	0.8%	1.9%
利用していない	0	0.0%	
未記入	287	57.6%	
回答数	498	100.0%	100.0%

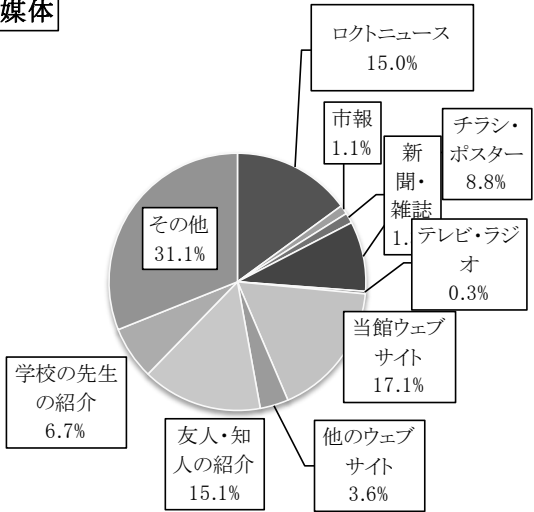
回答数－未記入－利用していない 211



参考媒体	回答数	構成比	未記入を除く 構成比
ロクトニュース	92	15.8%	15.0%
市報	7	1.2%	1.1%
新聞・雑誌	8	1.4%	1.3%
チラシ・ポスター	54	9.2%	8.8%
テレビ・ラジオ	2	0.3%	0.3%
当館ウェブサイト	105	18.0%	17.1%
他のウェブサイト	22	3.8%	3.6%
友人・知人の紹介	93	15.9%	15.1%
学校の先生の紹介	41	7.0%	6.7%
その他	191	32.7%	31.1%
回答数	615	105.3%	100.0%
未記入	0	0.0%	

※複数回答のため構成比はアンケート回答数”584”で算出。
グラフは未記入を除く、回答数”615”で作成。

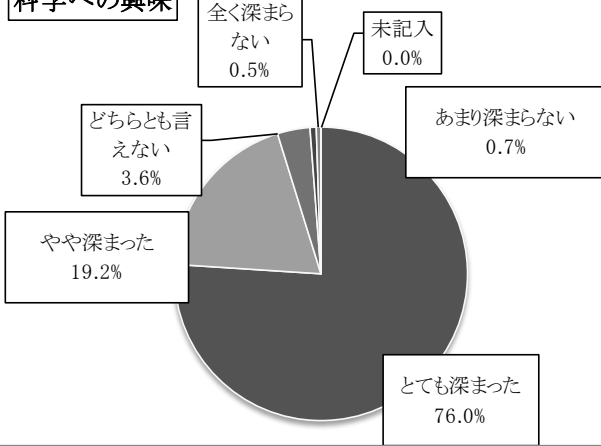
参考媒体



科学への興味	回答数	構成比
とても深まった	444	76.0%
やや深まった	112	19.2%
どちらとも言えない	21	3.6%
あまり深まらない	4	0.7%
全く深まらない	3	0.5%
未記入	0	0.0%
回答数	584	100.0%

回答数－未記入 584

科学への興味



また来たい	回答数	構成比
とても来たい	493	84.4%
やや来たい	76	13.0%
どちらとも言えない	12	2.1%
あまり来たくない	2	0.3%
全く来たくない	1	0.2%
未記入	0	0.0%
回答数	584	100.0%

また来たい

